

福井大学保健管理センター年報

第 45 号

(令和 6 年度)

福井大学保健管理センター

2025.11

目 次

巻頭言

I 業務概要

1. 年間主要行事	1
ア. 文京キャンパス	1
イ. 松岡キャンパス	3
ウ. 敦賀キャンパス	5

II 学生健康管理状況

1. 実施要領	7
2. 令和6年度定期健康診断の結果	8
(1) 受検結果	8
ア. 文京キャンパス	8
第1表 身長、体重の受検率と肥満、痩せの割合	8
第2表 血圧測定 of 受検率と高血圧の割合	9
第3表 尿検査の受検率、異常者数と異常者の割合	10
第4表 内科検診を必要と判断した者の人数と割合	11
第5表 胸部X線検査の受検率、異常所見を有する者の人数と割合	12
第6表 血液検査の受検率、異常者数と異常者の割合	13
イ. 松岡キャンパス	14
第7表 身長、体重の受検率と肥満、痩せの割合	14
第8表 血圧測定 of 受検率と高血圧の割合	15
第9表 尿検査の受検率、異常者数と異常者の割合	16
第10表 視力測定 of 受検率	17
第11表 胸部X線検査の受検率、異常所見を有する者の人数と割合	18
第12表 血液検査の受検率、異常者数と異常者の割合	19
ウ. 敦賀キャンパス	20
第13表 身長、体重の受検率と肥満、痩せの割合	20
第14表 血圧測定 of 受検率と高血圧の割合	21
第15表 尿検査の受検率、異常者数と異常者の割合	22
第16表 健康調査の受検率、内科検診を必要と判断した者の人数と割合	23
第17表 胸部X線検査の受検率、異常所見を有する者の人数と割合	24
第18表 視力測定 of 受検率	25
(2) 一次検診の成績	26
ア. 文京キャンパス	26
第19表 身長、体重、BMIの平均値及び標準偏差(性、学年別)	26
第20表 痩せと肥満の割合(性、学年別)	27
第21表 血圧の状況(性、学年別)	28
第22表 尿検査の状況(性、学年別)	29
第23表 内科検診の状況(性、学年別)	30
第24表 胸部X線検査の状況(性、学年別)	31
第25表 血液検査の平均値と標準偏差(性別)	32

イ. 松岡キャンパス	33
第 26 表 身長, 体重, BMI の平均値及び標準偏差 (性, 学年別)	33
第 27 表 痩せと肥満の割合 (性, 学年別)	34
第 28 表 血圧の状況 (性, 学年別)	35
第 29 表 尿検査の状況 (性, 学年別)	36
第 30 表 胸部X線検査の状況 (性, 学年別)	37
第 31 表 血液検査の平均値と標準偏差 (性別)	38
ウ. 敦賀キャンパス	39
第 32 表 身長, 体重, BMI の平均値及び標準偏差 (性, 学年別)	39
第 33 表 痩せと肥満の割合 (性, 学年別)	40
第 34 表 血圧の状況 (性, 学年別)	41
第 35 表 尿検査の状況 (性, 学年別)	42
第 36 表 胸部X線検査の状況 (性, 学年別)	43
(3) 令和 6 年度の健康診断について	44
ア. 文京キャンパス	44
イ. 松岡キャンパス	44
ウ. 敦賀キャンパス	44

Ⅲ 保健管理センター利用状況

1. 令和 6 年度保健管理センター利用状況 (学生)	45
ア. 文京キャンパス	45
イ. 松岡キャンパス	46
ウ. 敦賀キャンパス	47
2. 令和 6 年度保健管理センター利用状況 (職員)	48
ア. 文京キャンパス	48
イ. 松岡キャンパス	49
ウ. 敦賀キャンパス	50
3. 令和 6 年度保健管理センター利用状況 (心理相談)	51
ア. 文京キャンパス及び敦賀キャンパス	51
イ. 松岡キャンパス	55
4. 令和 6 年度障がいのある学生及び教職員のための相談室利用状況	59

Ⅳ 講演会等実施状況

1. 学生支援講演会実施状況	65
2. FD・SD研修会実施状況	69

Ⅴ 研究・業績報告, 資料集

1. 研究・業績報告	71
2. 資料集	81
ア. 福井大学保健管理センター規程	81
イ. 保健管理センタースタッフ	83

巻頭言

令和6年度の保健管理センター年報をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

本センターは、福井大学における保健管理に関する専門的業務を一体的に行い、学生及び教職員の心身の健康の保持増進を図っており、定期健康診断や日常の健康相談、感染症対策、メンタルヘルス支援など、多角的な取り組みを行っています。

学生健康診断の状況に関しては、コロナ禍で受診率が大きく低下しました。その後は徐々に改善傾向にありますが、依然としてコロナ禍前の水準には回復しておらず、受診率向上の取り組みは喫緊の課題です。

学生のメンタルヘルスの悪化も明らかになっています。日本学生支援機構の「大学等における学生支援の取組状況に関する調査（令和5年度）」では、コロナ禍において多くの大学生がストレスや不安、抑うつ状態の増加を経験したことが報告されています。本学でも学生相談の件数はコロナ禍後に増加しており、健康診断受診率の改善とともに、メンタルヘルス支援体制の強化は、今後不可欠な課題です。本センターでは、相談窓口の拡充・オンライン相談の強化・相談内容の電子化の導入などを進め、学生が心に不調を感じた時に早期に相談できる環境づくりにも努めてまいります。

教職員の健康支援については、定期健康診断やストレスチェックを実施し、高ストレスと判定された方や長時間労働の教職員には産業医による面談を行っています。大学という組織全体の健全な活動のためには、学生だけでなく教職員の健康保持・増進も不可欠であり、引き続き取り組みを強化してまいります。

本年報では、これらのデータや実施状況、今後の政策・支援方針をまとめております。本学の健康支援の現状と課題をご理解いただき、関係者の皆様とともに改善を図る材料となれば幸いです。

最後に、本センターの活動を支えてくださったすべての学内外の皆様に深く感謝いたします。

令和7年9月

福井大学 保健管理センター

所長 岸 慎治

I 業務概要

1. 年間主要行事

ア. 文京キャンパス

時期	業務	対象
4月	定期健康診断学生情報取込, 各種機器及び接続の点検, 会場準備	
	定期健康診断 (4/4,5,9) 〃 有所見者診察及び紹介状作成, 問診項目呼出, 診察・面談	卒業予定学部・大学院 学部2・3年(編入生除く), 大学院後期2年 (敦賀C除く)
	定期健康診断 検尿提出予備日(4/22,23)	未提出者
	X線従事者健康診断(4/8,24,25)	対象者
	SA業務開始, 年間計画調整, 活動計画書提出	
	実務小委員会(4/30)	
5月	定期健康診断問診メンタル項目集計 〃 呼出・面談	卒業予定学部・大学院 学部2・3年(編入生除く), 大学院後期2年
	新入生大学教育入門セミナー(身体面・精神面) 浦崎医師・岡崎医師(オンライン)	新入生
	X線従事者健康診断 有所見者呼出・診察, 結果報告書発行	対象者
	留学生ガイダンス(5/17)	留学生
	健康啓発セミナー「熱中症予防と対応」: 浦崎医師(5/17)	サークル活動部員
	全国大学保健管理協会東海・北陸地方部会幹事会 オンライン 金沢大学(5/22)	所長
	婦人科相談(5/23)	希望者
	大学祭救護業務(5/25,26)	
6月	定期健康診断(6/3,4,5) 〃 有所見者診察及び紹介状作成, 問診項目呼出, 診察・面談	学部1年、3年編入生 大学院1年・非正規生
	定期健康診断: 血液検査(6/3,6,7)	学部1年、非正規生
	定期健康診断証明書の発行(6/11)	4月受検者
	定期健康診断 検尿提出予備日(6/17,18)	未提出者
	麻疹調査集計・ワクチン接種対象者に案内	新入生
	国立大学保健管理施設協議会総会 オンライン 京都大学	所長
	入学試験 救護業務(大学院工学研究科博士前期課程)(6/21)	受験者
	【第76回】北陸地区国立大学スポーツ大会 剣道競技 救護業務(6/23)	
	実務小委員会(6/25)	
	婦人科相談(6/27)	希望者
7月	自己点検評価報告書提出(令和元年度～5年度)	
	定期健康診断問診メンタル項目集計 〃 呼出・面談	学部1年、3年編入生 大学院1年・非正規生
	【第76回】北陸地区国立大学スポーツ大会 陸上競技 救護業務(7/6)	
	3キャンパス合同 子宮頸がんワクチン啓発出前講座(配信講義)(7/12)	
	【第41回】救急救命講習会(7/19)	教職員・学生
	【第51回】保健管理担当職研究会(7/25)(当番校 愛知教育大学)	関係者
	【第62回】全国大学保健管理協会東海・北陸地方部会(7/25,26)(当番校 愛知教育大学)	
8月	実務小委員会(7/30)	
	「オープンキャンパス」救護業務(8/8)	来学者
	定期健康診断証明書の発行(8/13)	6月受検者
	入学試験 救護業務(工学研究科博士前期課程)(8/22)	受験者
	入学試験 救護業務(工学研究科博士後期課程)(8/23)	受験者
	実務小委員会(8/27)	

9月	福井地区保健管理担当職会議(定例1)(9/2)	
	年報資料提出(2023年度)	
	はかりの定期検査(9/11)	
	定期健康診断証明書の発行	非正規生
	実務小委員会(9/24)	
10月	特殊健康診断実態調査(有機溶剤・特殊化学物質)(9/30~10/18)	学部4年、大学院生
	留学生ガイダンス(10/11)	留学生
	【第62回】全国大学保健管理研究集会(10/16,17)(当番校 神戸大学)	
	国立大学保健管理施設協議会総会 神戸(10/18)	所長
	X線従事者健康診断2回目(問診)(10/18)	対象者
	福井未来キャンパス2023 ホームカミングデー 救護業務(10/20)	来場者
	婦人科相談(10/21)	希望者
	実務小委員会(10/29)	
11月	救急バック(大・小)の点検	
	【第47回】北陸地区保健管理担当職研究会(11/8)(当番校 北陸学院大学)	関係者
	特殊健康診断(有機溶剤・特殊化学物質)(11/12,13)	対象者
	// 再検呼出	
	インフルエンザワクチン接種介助(松岡へ応援)(11/14,15,18)	
	入学試験 救護業務 (学校推薦型選抜Ⅰ教育学部、工学部、総合型選抜Ⅰ教育学部)(11/16)	受験者
	特殊健康診断(有機溶剤・特殊化学物質)予備日(11/19,20)	対象者
	入学試験 救護業務(総合型選抜Ⅰ:国際地域学部)(11/23)	受験者
	実務小委員会(11/26)	
	婦人科相談(11/28)	希望者
12月	入学試験 救護業務(工学研究科博士前期課程2次募集)(11/29)	受験者
	入学試験 救護業務(総合選抜Ⅰ:教育学部、総合型選抜Ⅱ:工学部)(12/14)	受験者
	定期健康診断関係業者との日程調整	
1月	実務小委員会(12/24)	
	大学入学共通テスト 救護業務(1/18,19)	受験者
	次年度定期健康診断実施計画(案)	
2月	実務小委員会(1/28)	
	入学試験 救護業務(学校推薦型選抜Ⅱ教育学部・国際地域学部)(2/1)	受験者
	入学試験 救護業務(私費外国人留学生選抜:工学部)(2/6)	受検者
	入学試験 救護業務(工学研究科博士後期課程2次募集)(2/14)	受験者
	実務小委員会(2/18)	
	新入生配付物準備	
	SA業務まとめ・活動報告書提出	
3月	一般選抜個別学力検査(前期日程) 救急業務(2/25)	受検者
	次年度定期健康診断日程お知らせ	
	定期健康診断準備(各種機器及び接続の点検、配布物準備)	
	一般選抜個別学力検査(後期日程) 救護業務(3/12)	受験者
	医薬品・消耗品たな卸し	
	学位記授与式 救護業務(3/24)	
	福井地区保健管理担当職会議(定例2)(3/24)	
	次年度年間計画案作成	
	実務小委員会(3/25)	

イ. 松岡キャンパス

時期	業務	対象
4月	入学式救護業務(4/6)	入学生
	新入生オリエンテーション	
	新入生調査（『結核健診調査票』、『麻疹・風疹・流行性耳下腺炎・水痘感染症調査票』）	医1年、編入生、看1
	定期健康診断測定機器点検	
	B型肝炎血液検査（4月16日）	医3年
	学生定期健康診断（4月15,23日）	全学年
	新入生血液検査及びB型・C型肝炎検査（4月23日）	新入生
	学生定期健康診断 尿検査（4月15,16,23,24,5月2日）	全学年
	B型肝炎血液検査（4月22日）	看2年
	保健管理センター実務小委員会（4/30）	
5月	B型肝炎血液検査（5月13日）	看2年
	メンタルヘルス検査集計	医1年、編入生、看1年
	// 結果呼出面接	
	B型肝炎ワクチン接種(第1回)（5月10日）	医3年
	B型肝炎ワクチン接種(第1回)（5月15日）	看2年
	令和5年度 保健管理センター年報作成	
	保健管理センター実務小委員会（5/28）	
6月	B型肝炎ワクチン接種(第2回)（6月10日）	医3年
	B型肝炎ワクチン接種(第2回)（6月19日）	看2年
	職員定期健康診断（6月3～7日）	定期健診の未受検者
	新入生血液検査事後措置	学部1年該当者
	定期健康診断 再検査	要再検者
	// 事後措置（診察、紹介状発行）	該当者
	健康診断証明書発行	希望者
	保健管理センター実務小委員会（6/25）	
7月	健康診断証明書発行	希望者
	3キャンパス合同 子宮頸がんワクチン啓発出前講座	
	令和5年度 全国大学保健管理協会東海北陸地方部会研究集会（7月25日）	当番大学:愛知教育大学
	// 保健管理担当職研究会（7月26日）	
	臨床実習生調査(抗体価及びワクチン接種歴)、健康診断証明書提出	看3年
	保健管理センター実務小委員会（7/30）	
8月	健康診断証明書発行	希望者
	福井地区保健管理担当者集会（第1回）	
	オープンキャンパス救護班業務	
	令和6年度 定期健診受診者数・健康相談数集計・提出	
	後期健康診断計画、医師派遣依頼等	
	保健管理センター活動状況集計・年報資料作成	

9月	健康診断証明書発行	
	保健管理センター実務小委員会(9/24)	
10月	健康診断証明書発行	
	B型肝炎ワクチン接種(第3回)(10/24)	医3年
	B型肝炎ワクチン接種(第3回)(10/26)	看2年
	令和6年度全国大学保健管理研究集会(10月16,17日)	主催:神戸大学
	保健管理センター実務小委員会(10/29)	
11月	結核月報集計・提出	
	令和6年度北陸地区保健管理担当職研究会(11/7)	当番:北陸学院大学
	HBs抗体血液検査(ワクチン3回接種修了後)	医3年、看2年
	HB健康診断事後措置(HBワクチン追加接種)	抗体陰性者
	インフルエンザワクチン接種	医4,5,6年,看2,3,4年
	保健管理センター実務小委員会(11/26)	
12月	予算執行管理業務	
	保健管理センター実務小委員会(12/24)	
1月	大学共通テスト 試験救護業務	受験者
	健康診断事後措置(HBs抗体 追加接種後 血液検査)	追加接種者
	CBT試験救護業務	医4年
	広報誌(くずりゅう)原稿作成	
	臨床実習オリエンテーション(副所長:針刺し事故・定期健診について)	医5年
	保健管理センター実務小委員会(1/28)	
2月	次年度各種健康診断・年間計画案作成	
	松岡地区保健センター会議	
	CBT試験(追試)救護	医4年
	前期日程入学試験救急業務	受験者
	次年度健診業務に係る医師・看護師派遣依頼	
	保健管理センター実務小委員会(2/18)	
3月	次年度 新入生配布物準備	
	福井地区保健管理担当者集会(第2回)	当番:松岡キャンパス
	後期日程入学試験救護業務	受験者
	卒業式救護業務	卒業生
	定期健康診断測定機器点検	
	保健管理センター実務小委員会(3/25)	
	松岡地区保健センター予算管理業務	
	棚卸し(薬品・衛生材料)	

※医:医学科

※看:看護学科

※院生:大学院医学系研究科

ウ. 敦賀キャンパス

時期	業 務	対 象
4月	敦賀キャンパスオリエンテーション(健康診断, 相談室の案内)	学生
	定期健康診断 (4/12)	学部3・4年・大学院生・教職員
	特殊健康診断(電離放射線) (4/12)	学部4年・大学院生
	特殊健康診断(上期) (4/12)	教職員
	定期健康診断 健康調査 (4/12)	学生
	放射線業務従事者教育訓練	学生・教職員
	放射線業務従事者教育訓練 (新規者)	学生・教職員
	敦賀キャンパスFD・SD研修会①(事例検討) (4/26)	教職員
	実務小委員会 (4/30)	関係者
5月	定期健康診断結果報告書渡しおよび精査案内等	教職員
	定期健康診断結果報告書渡しおよび精査案内等	学生
	特殊健康診断(電離放射線) 結果報告書の発行	教職員
	特殊健康診断(電離放射線) 結果報告書の発行	学部4年・大学院生
	健診結果、健康調査結果を受けての学生面談	対象学生
	実務小委員会 (5/28)	関係者
6月	AED講習会(6/7)	学生・教職員
	実務小委員会 (6/25)	関係者
7月	実務小委員会 (7/30)	関係者
8月	実務小委員会 (8/27)	関係者
	FD・SD研修会(人はなぜ依存症になるのか?) (8/28)	教職員
	敦賀キャンパスFD・SD研修会②(Nコース専用Googleサイトについて) (8/29)	教職員
9月	実務小委員会 (9/24)	関係者
10月	特殊健康診断実態調査(有機溶剤・特定化学物質)	学部4年・大学院生
	特殊健康診断(有機溶剤・特定化学物質) 対象者通知	該当学生
	特殊健康診断(電離放射線2回目) 問診票提出	学部4年・大学院生
	実務小委員会 (10/29)	関係者
11月	特殊健康診断(有機溶剤・特定化学物質) 敦賀キャンパス (11/15)	対象学生
	特殊健康診断(下期) (11/15)	教職員
	生活習慣病検診, インフルエンザ予防接種 (11/15)	教職員
	実務小委員会 (11/26)	関係者
12月	特殊健康診断(下期) 結果渡しおよび精査案内等	教職員
	特殊健康診断(有機溶剤・特定化学物質) 結果書の発行	対象学生
	実務小委員会 (12/24)	関係者
1月	次年度定期健康診断実施計画(案)	
	実務小委員会 (1/28)	関係者
2月	次年度年間業務計画(案) 提出	
	次年度定期健康診断日程説明・掲示	全学生
	実務小委員会 (2/18)	関係者
	敦賀キャンパスFD・SD研修会③(助言教員面談について) (2/28)	教職員
3月	次年度定期健康診断準備・日程説明	全学生
	実務小委員会 (3/25)	関係者

白紙ページ

II 学生健康管理状况

1. 実施要領

(1) 一次検診

一次検診として、身体計測（身長、体重）、血圧測定、尿検査、健康調査（web入力）、視力測定、胸部X線検査および血液検査（末梢血液、肝機能、脂質、尿酸、血糖）を行った。対象学生は下記のとおりである。

			身体計測	血圧測定	尿検査	健康調査 (web入力)	視力測定	胸部X線 検査	血液検査			
学部	教育学部 ※注1		1年	○	○	○	○	□	○	○		
			2年	○	○	○	○	○	□			
			3年	○	○	○	○	○	□			
			4年	○	○	○	○	○	□	○		
	国際地域学部		1年	○	○	○	○	○	□	○	○	
			2年	○	○	○	○	○	□			
			3年	○	○	○	○	○	□			
			4年	○	○	○	○	○	□	○		
	工学部		1年	○	○	○	○	○	□	○	○	
			2年	○	○	○	○	○	□			
			3年	○	○	○	○	○	□			
			4年	○	○	○	○	○	□	○		
	医学部	医学科		1年	○	○	○	○	○	□	○	○
				2年	○	○	○	○	○	□	○	
				3年	○	○	○	○	○	□	○	
				4年	○	○	○	○	○	□	○	
				5年	○	○	○	○	○	□	○	
				6年	○	○	○	○	○	○	○	
		看護学科		1年	○	○	○	○	○	□	○	○
				2年	○	○	○	○	○	□	○	
				3年	○	○	○	○	○	□	○	
				4年	○	○	○	○	○	○	○	
連合教職開発研究科 ※注2			1年	○	○	○	○	○	□			
			2年	○	○	○	○	○	○	□	○	
工学研究科	博士前期課程	1年	○	○	○	○	○	○	□			
		2年	○	○	○	○	○	○	□	○		
	博士後期課程	1年	○	○	○	○	○	○	□			
		2年	○	○	○	○	○	○	□			
		3年	○	○	○	○	○	○	□	○		
		4年	○	○	○	○	○	○	○			
	医学系研究科	修士課程	1年	○	○	○	○	○	○	□	□	
			2年	○	○	○	○	○	○	○	□	
		博士課程	1年	○	○	○	○	○	○	○	□	
			2年	○	○	○	○	○	○	○	□	
3年			○	○	○	○	○	○	○	□		
4年			○	○	○	○	○	○	○	□		
国際地域マネジメント研究科			1年	○	○	○	○	○	○	□		
			2年	○	○	○	○	○	○	○	□	
非正規生			□	□	□	□	□	□	□	□		

○:対象者 △:必要と判断された者 □:希望者

*注1) 4年生に教育地域科学部学生を含む。

*注2) 1年は大学院福井大学・岐阜聖徳学園大学・富山国際大学連合教職開発研究科

2年は大学院福井大学・奈良女子大学・岐阜聖徳学園大学連合教職開発研究科を「連合教職開発研究科」と表中で記す。

(2) 二次検診

ア. 身体計測・内科医診察

BMI値を参考に医師の診察が必要と判断した学生に対し、後日再測定と内科医診察を実施した。内科医診察で異常の指摘を受けた学生には健康相談・生活指導を行い、精査を必要とする学生は医療機関へ紹介した。

なお、既に医療機関で治療している者は内科医診察対象から省いた。

イ. 血圧測定

日本高血圧学会の基準（2019年）に従い、高血圧の学生を対象に再検査を行い、精査の必要な学生は医療機関へ紹介した。

ウ. 尿検査

蛋白(+)、尿糖(±)、潜血(+)以上の陽性を示した学生は、再検査を行い、精査の必要な学生は医療機関へ紹介した。

エ. 胸部X線検査

検査結果で異常を指摘された学生は医療機関へ紹介し、精査を依頼した。

オ. 血液検査

検査結果に異常を認めた学生には健康相談を行い、精査が必要な学生は医療機関へ紹介した。

2.令和 6 年度 定期健康診断の結果

(1)受検結果

ア. 文京キャンパス

第1表 身長、体重の受検率と肥満、痩せの割合

			性別	身長、体重			肥満 ^{*注1}		痩せ ^{*注2}				
				対象者数	受検者数	受検率(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)			
学部	教育学部		1年	男	43	42	97.7	5	11.9	3	7.1		
				女	61	60	98.4	3	5.0	7	11.7		
			2年	男	43	36	83.7	3	8.3	5	13.9		
				女	65	58	89.2	9	15.5	6	10.3		
			3年	男	55	48	87.3	3	6.3	5	10.4		
				女	55	52	94.5	8	15.4	5	9.6		
			4年	男	54	34	63.0	4	11.8	3	8.8		
				女	67	63	94.0	3	4.8	12	19.0		
			工学部		1年	男	454	389	85.7	36	9.3	72	18.5
						女	93	86	92.5	4	4.7	20	23.3
	2年	男			473	265	56.0	25	9.4	57	21.5		
		女			64	46	71.9	0	0.0	4	8.7		
	3年	男			448	245	54.7	23	9.4	55	22.4		
		女			93	68	73.1	4	5.9	10	14.7		
	4年	男			597	387	64.8	44	11.4	67	17.3		
		女			81	61	75.3	3	4.9	11	18.0		
	国際地域学部		1年	男	18	14	77.8	2	14.3	4	28.6		
				女	43	38	88.4	2	5.3	6	15.8		
			2年	男	17	7	41.2	0	0.0	1	14.3		
				女	46	30	65.2	1	3.3	6	20.0		
			3年	男	21	12	57.1	0	0.0	7	58.3		
				女	41	34	82.9	2	5.9	6	17.6		
			4年	男	25	17	68.0	1	5.9	1	5.9		
				女	47	33	70.2	5	15.2	14	42.4		
	小計			男	2,248	1,496	66.5	146	9.8	280	18.7		
				女	756	629	83.2	44	7.0	107	17.0		
				計	3,004	2,125	70.7	190	8.9	387	18.2		
大学院	連合教職開発研究科		1年	男	36	4	11.1	2	50.0	0	0.0		
				女	30	6	20.0	0	0.0	3	50.0		
			2年	男	26	10	38.5	6	60.0	0	0.0		
				女	29	9	31.0	2	22.2	1	11.1		
	工学研究科	博士前期課程	1年	男	236	196	83.1	20	10.2	38	19.4		
				女	34	31	91.2	2	6.5	5	16.1		
			2年	男	239	203	84.9	26	12.8	32	15.8		
				女	37	36	97.3	4	11.1	8	22.2		
		博士後期課程	1年	男	11	7	63.6	3	42.9	1	14.3		
				女	5	3	60.0	1	33.3	0	0.0		
			2年	男	15	10	66.7	3	30.0	0	0.0		
				女	4	3	75.0	0	0.0	1	33.3		
			3年	男	28	9	32.1	0	0.0	0	0.0		
				女	6	2	33.3	0	0.0	0	0.0		
	国際地域マネジメント研究科		1年	男	4	1	25.0	0	0.0	0	0.0		
				女	2	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
			2年	男	4	1	25.0	1	100.0	0	0.0		
				女	1	1	100.0	0	0.0	0	0.0		
	小計			男	599	441	73.6	61	13.8	71	16.1		
				女	148	91	61.5	9	9.9	18	19.8		
				計	747	532	71.2	70	13.2	89	16.7		
	合計			男	2,847	1,937	68.0	207	10.7	351	18.1		
				女	904	720	79.6	53	7.4	125	17.4		
				計	3,751	2,657	70.8	260	9.8	476	17.9		

*注1) 肥満 :BMI 25.0 以上

*注2) 痩せ :BMI 18.5 未満

第2表 血圧測定の実検率と高血圧の割合

			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	高血圧 ^{*注1}				
							人数	割合(%)			
学部	教育学部		1年	男女	43 61	42 60	97.7 98.4	4 3	9.5 5.0		
			2年	男女	43 65	36 58	83.7 89.2	8 3	22.2 5.2		
			3年	男女	55 55	48 52	87.3 94.5	11 7	22.9 13.5		
			4年	男女	54 67	34 63	63.0 94.0	11 6	32.4 9.5		
			工学部		1年	男女	454 93	387 83	85.2 89.2	56 4	14.5 4.8
					2年	男女	473 64	265 46	56.0 71.9	80 5	30.2 10.9
					3年	男女	448 93	244 68	54.5 73.1	52 5	21.3 7.4
					4年	男女	597 81	387 61	64.8 75.3	89 7	23.0 11.5
	国際地域学部		1年	男女	18 43	14 41	77.8 95.3	2 1	14.3 2.4		
			2年	男女	17 46	7 31	41.2 67.4	2 1	28.6 3.2		
			3年	男女	21 41	12 34	57.1 82.9	4 4	33.3 11.8		
			4年	男女	25 47	17 33	68.0 70.2	6 7	35.3 21.2		
	小計			男女	2,248 756	1,493 630	66.4 83.3	325 53	21.8 8.4		
				計	3,004	2,123	70.7	378	17.8		
	大学院	連合教職開発研究科		1年	男女	36 30	4 6	11.1 20.0	2 0	50.0 0.0	
				2年	男女	26 29	10 9	38.5 31.0	3 0	30.0 0.0	
				工学研究科	博士前期課程	1年	男女	236 34	223 31	94.5 91.2	39 1
		2年	男女			239 37	203 36	84.9 97.3	31 2	15.3 5.6	
		博士後期課程	1年		男女	11 5	8 3	72.7 60.0	2 1	25.0 33.3	
			2年		男女	15 4	9 3	60.0 75.0	0 0	0.0 0.0	
			3年		男女	28 6	9 2	32.1 33.3	3 0	33.3 0.0	
			国際地域マネジメント研究科		1年	男女	4 2	1 0	25.0 0.0	0 0	0.0 0.0
		2年			男女	4 1	1 1	25.0 100.0	0 0	0.0 0.0	
		小計			男女	599 148	468 91	78.1 61.5	80 4	17.1 4.4	
					計	747	559	74.8	84	15.0	
		合計			男女	2,847 904	1,961 721	68.9 79.8	405 57	20.7 7.9	
計					3,751	2,682	71.5	462	17.2		

*注1) 高血圧:収縮期血圧140mmHg以上または拡張期血圧90mmHg以上

第3表 尿検査の受検率、異常者数と異常者の割合

			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	異常者 ^{*注1}		
							人数	割合(%)	
学部	教育学部		1年	男	43	42	97.7	1	2.4
				女	61	58	95.1	1	1.7
			2年	男	43	33	76.7	2	6.1
				女	65	50	76.9	2	4.0
			3年	男	55	48	87.3	1	2.1
				女	55	45	81.8	1	2.2
			4年	男	54	33	61.1	0	0.0
				女	67	55	82.1	1	1.8
	工学部		1年	男	454	375	82.6	3	0.8
				女	93	79	84.9	2	2.5
			2年	男	473	235	49.7	5	2.1
				女	64	41	64.1	3	7.3
			3年	男	448	232	51.8	0	0.0
				女	93	58	62.4	2	3.4
			4年	男	597	356	59.6	7	2.0
				女	81	52	64.2	1	1.9
	国際地域学部		1年	男	18	13	72.2	0	0.0
				女	43	38	88.4	0	0.0
			2年	男	17	5	29.4	0	0.0
				女	46	25	54.3	1	4.0
			3年	男	21	12	57.1	0	0.0
				女	41	32	78.0	4	12.5
			4年	男	25	16	64.0	0	0.0
				女	47	31	66.0	0	0.0
	小 計			男	2,248	1,400	62.3	19	1.4
				女	756	564	74.6	18	3.2
				計	3,004	1,964	65.4	37	1.9
大学院	連合教職開発研究科		1年	男	36	4	11.1	0	0.0
				女	30	6	20.0	0	0.0
			2年	男	26	10	38.5	0	0.0
				女	29	8	27.6	0	0.0
	工学研究科	博士前期課程	1年	男	236	191	80.9	5	2.6
				女	34	27	79.4	0	0.0
			2年	男	239	197	82.4	1	0.5
				女	37	35	94.6	0	0.0
		博士後期課程	1年	男	11	8	72.7	1	12.5
				女	5	2	40.0	0	0.0
			2年	男	15	10	66.7	0	0.0
				女	4	1	25.0	1	100.0
			3年	男	28	9	32.1	0	0.0
				女	6	2	33.3	0	0.0
	国際地域マネジメント研究科		1年	男	4	1	25.0	0	0.0
				女	2	0	0.0	0	0.0
			2年	男	4	1	25.0	0	0.0
				女	1	1	100.0	0	0.0
	小 計			男	599	431	72.0	7	1.6
				女	148	82	55.4	1	1.2
				計	747	513	68.7	8	1.6
合 計			男	2,847	1,831	64.3	26	1.4	
			女	904	646	71.5	19	2.9	
			計	3,751	2,477	66.0	45	1.8	

*注1) 異常者: 蛋白、潜血は(+)以上、糖(±)以上の陽性者、重複している者あり

第4表 内科検診を必要と判断した者の人数と割合

			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	内科健診対象者		
							人数	割合(%)	
学部	教育学部	1年	男	43	42	97.7	1	2.4	
			女	61	60	98.4	0	0.0	
		2年	男	43	36	83.7	1	2.8	
			女	65	58	89.2	1	1.7	
		3年	男	55	48	87.3	1	2.1	
			女	55	52	94.5	1	1.9	
		4年	男	54	34	63.0	0	0.0	
			女	67	63	94.0	1	1.6	
	工学部	1年	男	454	389	85.7	7	1.8	
			女	93	86	92.5	1	1.2	
		2年	男	473	265	56.0	1	0.4	
			女	64	46	71.9	1	2.2	
		3年	男	448	245	54.7	5	2.0	
			女	93	68	73.1	1	1.5	
		4年	男	597	387	64.8	5	1.3	
			女	81	61	75.3	0	0.0	
	国際地域学部	1年	男	18	14	77.8	4	28.6	
			女	43	38	88.4	2	5.3	
		2年	男	17	7	41.2	1	14.3	
			女	46	30	65.2	0	0.0	
		3年	男	21	12	57.1	0	0.0	
			女	41	34	82.9	0	0.0	
		4年	男	25	17	68.0	0	0.0	
			女	47	33	70.2	1	3.0	
	小計			男	2,248	1,496	66.5	26	1.7
				女	756	629	83.2	9	1.4
				計	3,004	2,125	70.7	35	1.6
大学院	連合教職開発研究科		1年	男	36	4	11.1	0	0.0
				女	30	6	20.0	0	0.0
			2年	男	26	10	38.5	1	10.0
				女	29	9	31.0	0	0.0
	工学研究科	博士前期課程	1年	男	236	196	83.1	2	1.0
				女	34	31	91.2	0	0.0
			2年	男	239	203	84.9	1	0.5
				女	37	36	97.3	0	0.0
		博士後期課程	1年	男	11	7	63.6	0	0.0
				女	5	3	60.0	0	0.0
			2年	男	15	10	66.7	1	10.0
				女	4	3	75.0	0	0.0
	3年		男	28	9	32.1	0	0.0	
			女	6	2	33.3	0	0.0	
	国際地域マネジメント研究科		1年	男	4	1	25.0	0	0.0
				女	2	0	0.0	0	0.0
			2年	男	4	1	25.0	0	0.0
				女	1	1	100.0	0	0.0
	小計			男	599	441	73.6	5	1.1
				女	148	91	61.5	0	0.0
				計	747	532	71.2	5	0.9
合計			男	2,847	1,937	68.0	31	1.6	
			女	904	720	79.6	9	1.3	
			計	3,751	2,657	70.8	40	1.5	

第5表 胸部X線検査の受検率、異常所見を有する者の人数と割合

			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	有所見者		
							人数	割合(%)	
学部	教育学部		1年	男	43	40	93.0	0	0.0
				女	61	58	95.1	1	1.7
			4年	男	54	33	61.1	0	0.0
				女	67	62	92.5	4	6.5
	工学部		1年	男	454	372	81.9	13	3.5
				女	93	84	90.3	5	6.0
			4年	男	597	357	59.8	10	2.8
				女	81	57	70.4	2	3.5
	国際地域学部		1年	男	18	10	55.6	0	0.0
				女	43	41	95.3	3	7.3
			4年	男	25	17	68.0	1	5.9
				女	47	32	68.1	1	3.1
	小 計			男	1,191	829	69.6	24	2.9
				女	392	334	85.2	16	4.8
				計	1,583	1,163	73.5	40	3.4
	大学院	連合教職開発研究科		2年	男	26	9	34.6	1
女		29	8		27.6	1	12.5		
工学研究科		博士前期課程	2年	男	239	203	84.9	1	0.5
				女	37	36	97.3	3	8.3
		博士後期課程	3年	男	28	7	25.0	0	0.0
				女	6	2	33.3	0	0.0
国際地域マネジメント研究科		2年	男	4	1	25.0	0	0.0	
			女	1	1	100.0	0	0.0	
小 計			男	297	220	74.1	2	0.9	
			女	73	47	64.4	4	8.5	
			計	370	267	72.2	6	2.2	
合 計				男	1,488	1,049	70.5	26	2.5
				女	465	381	81.9	20	5.2
				計	1,953	1,430	73.2	46	3.2

第6表 血液検査の受検率、異常者数と異常者の割合

		性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	異常者数 ^{*注1}	異常率(%)
教 育 学 部	1年	男	43	43	100.0	10	23.3
		女	61	60	98.4	8	13.3
		計	104	103	99.0	18	17.5
工 学 部	1年	男	454	365	80.4	99	27.1
		女	93	87	93.5	13	14.9
		計	547	452	82.6	112	24.8
国際地域学部	1年	男	18	16	88.9	7	43.8
		女	43	42	97.7	10	23.8
		計	61	58	95.1	17	29.3
合 計		男	515	424	82.3	116	27.4
		女	197	189	95.9	31	16.4
		計	712	613	86.1	147	24.0

*注1) 異常者数:異常の基準は以下のとおりである

白 血 球 : 3,500(個/mm³)未満または9,700(個/mm³)以上

赤 血 球 : 男438,女376(万個/mm³) 未満

血 色 素 : 男13.6,女11.2(g/dl) 未満

ヘ マ ト ク リ ッ ト : 男40.4,女34.3(%) 未満

血 小 板 : 14.0(万個/mm³) 未満

A S T : 41(IU/L) 以上

A L T : 46(IU/L) 以上

γ - G T P : 男80,女49(IU/L) 以上

ト リ グ リ セ リ ド : 150(mg/dl) 以上

総 コ レ ス テ ロ ール : 220(mg/dl) 以上

HDL- コ レ ス テ ロ ール : 40(mg/dl) 未満

尿 酸 : 7.0(mg/dl) 以上

空 腹 時 血 糖 : 110(mg/dl) 以上

イ. 松岡キャンパス

第7表 身長・体重の受検率と肥満、痩せの割合

			性別	身長・体 重			肥満 ^{*注1}		痩せ ^{*注2}	
				対象者数	受検者数	受検率(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
医 										

*注1) 肥満 : BMI 25.0 以上

*注2) 痩せ : BMI 18.5 未満

第8表 血圧測定の実検率と高血圧の割合

			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	高血圧*注1	
							人数	割合(%)
医 								

*注1) 高血圧:収縮期血圧140mmHg以上または拡張期血圧90mmHg以上

第9表 尿検査の受検率、異常者数と異常者の割合

			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	異常者*注1	
							人数	割合(%)
医 								

*注1) 異常者: 蛋白、潜血は(+)以上、糖(±)以上の陽性者、重複している者あり

第10表 視力測定の実検率

			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)
医学部	医学科	1年	男	64	62	96.9
			女	46	44	95.7
		2年	男	67	65	97.0
			女	58	54	93.1
		3年	男	77	70	90.9
			女	45	45	100.0
		4年	男	68	63	92.6
			女	44	40	90.9
		5年	男	76	68	89.5
			女	33	27	81.8
		6年	男	81	79	97.5
			女	41	40	97.6
	看護学科	1年	男	2	2	100.0
			女	62	60	96.8
		2年	男	3	3	100.0
			女	60	56	93.3
3年		男	4	4	100.0	
		女	59	59	100.0	
4年		男	2	2	100.0	
		女	60	55	91.7	
合 計			男	444	418	94.1
			女	508	480	94.5
			総数	952	898	94.3

第Ⅱ表 胸部X線検査の受検率、異常所見を有する者の人数と割合

			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	有 所 見 者	
							人数	割合(%)
医 <								

第12表 血液検査の受検率、異常者数と異常者の割合

			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	異常者数 ^{*注1}	異常率(%)
医 学 部	医 学 科	1年	男	64	61	95.3	6	9.8
			女	46	45	97.8	4	8.9
			計	110	106	96.4	10	9.4
	看護学科	1年	男	2	2	100.0	1	50.0
			女	62	61	98.4	2	3.3
			計	64	63	98.4	3	4.8
合 計			男	66	63	95.5	7	11.1
			女	108	106	98.1	6	5.7
			計	174	169	97.1	13	7.7

*注1) 異常者数:異常の基準は以下のとおりである

白血球(個/mm ³)	: 3,500 未満または 9,700 以上
赤血球(万個/mm ³)	: 男438、女376 未満
血色素(g/dl)	: 男13.6、女11.2 未満
ヘマトクリット(%)	: 男40.4、女34.3 未満
血小板(万個/mm ³)	: 14.0 未満
AST(IU/L)	: 41 以上
ALT(IU/L)	: 46 以上
γ-GTP(IU/L)	: 男80、女49 以上
トリグリセリド(mg/dl)	: 150 以上
総コレステロール(mg/dl)	: 220 以上
HDL-コレステロール(mg/dl)	: 40 未満
尿酸(mg/dl)	: 7.0 以上
空腹時血糖(mg/dl)	: 110 以上
総蛋白(g/dl)	: 6.5 未満、8.3 以上
アルブミン(g/dl)	: 3.7 未満

ウ. 敦賀キャンパス

第13表 身長、体重の受検率と肥満、痩せの割合

			性別	身長、体重			肥満*注1		痩せ*注2		
				対象者数	受検者数	受検率(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	
学部	工 学 部	3年	男	34	26	76.5	10	38.5	4	15.4	
			女	0	-	-	-	-	-	-	
		4年	男	33	21	63.6	5	23.8	6	28.6	
			女	4	4	100.0	0	0.0	0	0.0	
	小 計		男	67	47	70.1	15	31.9	10	21.3	
			女	4	4	100.0	0	0.0	0	0.0	
			計	71	51	71.8	15	29.4	10	19.6	
大学院	工学研究科	前 期	1年	男	21	21	100.0	3	14.3	1	4.8
				女	2	2	100.0	1	50.0	0	0.0
			2年	男	19	19	100.0	6	31.6	1	5.3
				女	0	-	-	-	-	-	-
		後 期	1年	男	0	-	-	-	-	-	-
				女	0	-	-	-	-	-	-
			2年	男	0	-	-	-	-	-	-
				女	0	-	-	-	-	-	-
			3年	男	0	-	-	-	-	-	-
				女	2	2	100.0	1	50.0	0	0.0
	小 計			男	40	40	100.0	9	22.5	2	5.0
				女	4	4	100.0	2	50.0	0	0.0
				計	44	44	100.0	11	25.0	2	4.5
	合 計			男	107	87	81.3	24	27.6	12	13.8
女				8	8	100.0	2	25.0	0	0.0	
計				115	95	82.6	26	27.4	12	12.6	

*注1) 肥満 :BMI 25.0 以上

*注2) 痩せ :BMI 18.5 未満

第14表 血圧測定の実検率と高血圧の割合

				性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	高血圧*注1		
								人数	割合(%)	
学部	工 学 部	3年	男	34	26	76.5	3	11.5		
			女	0	-	-	-	-		
		4年	男	33	21	63.6	1	4.8		
			女	4	4	100.0	0	0.0		
	小 計		男	67	47	70.1	4	8.5		
			女	4	4	100.0	0	0.0		
			計	71	51	71.8	4	7.8		
大学院	工学研究科	前 期	1年	男	21	21	100.0	2	9.5	
				女	2	2	100.0	0	0.0	
			2年	男	19	19	100.0	2	10.5	
				女	0	-	-	-	-	
		後 期	1年	男	0	-	-	-	-	
				女	0	-	-	-	-	
			2年	男	0	-	-	-	-	
				女	0	-	-	-	-	
			3年	男	0	-	-	-	-	
				女	2	2	100.0	0	0.0	
		小 計			男	40	40	100.0	4	10.0
					女	4	4	100.0	0	0.0
	計				44	44	100.0	4	9.1	
合 計				男	107	87	81.3	8	9.2	
				女	8	8	100.0	0	0.0	
				計	115	95	82.6	8	8.4	

*注1) 高血圧:収縮期血圧140mmHg以上または拡張期血圧90mmHg以上

第15表 尿検査の受検率、異常者数と異常者の割合

				性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	異常者*注1		
								人数	割合(%)	
学部	工 学 部	3年	男	34	26	76.5	3	11.5		
			女	0	-	-	-	-		
		4年	男	33	21	63.6	1	4.8		
			女	4	4	100.0	2	50.0		
	小 計		男	67	47	70.1	4	8.5		
			女	4	4	100.0	2	50.0		
			計	71	51	71.8	6	11.8		
大学院	工学研究科	前 期	1年	男	21	21	100.0	0	0.0	
				女	2	2	100.0	1	50.0	
			2年	男	19	19	100.0	3	15.8	
				女	0	-	-	-	-	
		後 期	1年	男	0	-	-	-	-	
				女	0	-	-	-	-	
			2年	男	0	-	-	-	-	
				女	0	-	-	-	-	
			3年	男	0	-	-	-	-	
				女	2	2	100.0	0	0.0	
		小 計			男	40	40	100.0	3	7.5
					女	4	4	100.0	1	25.0
	計				44	44	100.0	4	9.1	
	合 計				男	107	87	81.3	7	8.0
女					8	8	100.0	3	37.5	
計					115	95	82.6	10	10.5	

*注1) 異常者: 蛋白、潜血は(+)以上、糖(±)以上の陽性者、重複している者あり

第16表 健康調査の受検率、内科検診を必要と判断した者の人数と割合

			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	内科検診対象者	
							人数	割合(%)
学部	工 学 部 4 年		男	33	21	63.6	0	0.0
			女	4	4	100.0	0	0.0
大 学 院	工学研究科	前期2年	男	19	19	100.0	0	0.0
			女	0	-	-	-	-
		後期3年	男	0	-	-	-	-
			女	2	2	100.0	0	0.0
合 計			男	52	40	76.9	0	0.0
			女	6	6	100.0	0	0.0
			計	58	46	79.3	0	0.0

第17表 胸部X線検査の受検率、異常所見を有する者の人数と割合

			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	有所見者	
							人数	割合(%)
学部	工 学 部 4 年		男	17	17	100.0	0	0.0
			女	4	4	100.0	0	0.0
大 学 院	工学研究科	前期2年	男	19	19	100.0	0	0.0
			女	0	-	-	-	-
		後期3年	男	0	-	-	-	-
			女	2	2	100.0	0	0.0
合 計			男	36	36	100.0	0	0.0
			女	6	6	100.0	0	0.0
			計	42	42	100.0	0	0.0

第18表 視力測定の実検率

				性別	対象者数	受検者数 ^{※注1}	受検率(%)	
学 部	工 学 部		3年	男	34	26	76.5	
				女	0	-	-	
			4年	男	33	21	63.6	
				女	4	4	100.0	
	小 計		男	67	47	70.1		
			女	4	4	100.0		
				計	71	51	71.8	
大 学 院	工学研究科	前 期	1年	男	21	21	100.0	
				女	2	2	100.0	
			2年	男	19	19	100.0	
				女	0	-	-	
		後 期	1年	男	0	-	-	
				女	0	-	-	
			2年	男	0	-	-	
				女	0	-	-	
			3年	男	0	-	-	
				女	2	2	100.0	
		小 計			男	40	40	100.0
					女	4	4	100.0
	計				44	44	100.0	
	合 計				男	107	87	81.3
女					8	8	100.0	
計					115	95	82.6	

(2) 一次検診の成績

ア. 文京キャンパス

第19表 身長、体重、BMIの平均値及び標準偏差(性、学年別)

				受検者数	身長 (cm)		体重 (kg)		BMI(kg/m ²)		
					平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	
男	学部	1年	教育学部	42	172.4	5.0	64.1	8.9	21.5	2.7	
			工学部	389	171.3	5.9	61.4	9.2	20.9	2.9	
			国際地域学部	14	171.5	6.3	65.8	22.2	22.3	7.2	
			小計	445	171.4	5.8	61.8	9.9	21.0	3.1	
		2年	教育学部	36	170.6	5.8	62.8	12.4	21.5	3.5	
			工学部	265	172.0	5.9	61.6	10.8	20.8	3.3	
			国際地域学部	7	170.2	8.7	58.1	10.0	20.0	2.5	
			小計	308	171.8	6.0	61.7	11.0	20.9	3.4	
		3年	教育学部	48	172.9	5.1	64.3	8.1	21.5	2.4	
			工学部	245	172.1	6.1	61.6	9.4	20.8	2.8	
			国際地域学部	12	169.6	4.8	54.7	4.4	19.0	1.4	
			小計	305	172.1	5.9	61.8	9.2	20.8	2.8	
		4年	教育学部	34	171.6	5.5	64.3	9.6	21.8	3.0	
			工学部	387	172.1	5.7	62.7	10.3	21.2	3.3	
			国際地域学部	17	172.0	6.5	64.8	8.6	21.8	1.9	
			小計	438	172.1	5.7	62.9	10.2	21.3	3.2	
		合計			1,496	171.8	5.9	62.1	10.2	21.0	3.1
	大学院	連合教職開発研究科		1年	4	171.3	4.9	70.1	8.6	23.8	4.9
				2年	10	174.5	9.3	75.8	14.0	25.0	4.9
		工学研究科	博士前期課程	1年	196	171.8	5.6	62.3	10.0	21.1	3.1
				2年	203	171.2	6.2	63.7	11.0	21.7	3.6
		工学研究科	博士後期課程	1年	7	170.8	8.0	69.9	10.3	24.1	4.1
				2年	10	166.9	5.0	69.3	10.4	24.9	4.0
				3年	9	168.6	7.1	64.0	6.6	22.5	1.6
		国際地域マネジメント研究科		1年	1	179.5	0.0	67.0	0.0	20.8	0.0
				2年	1	175.6	0.0	90.1	0.0	29.2	0.0
	合計			441	171.4	6.1	63.7	11.3	21.7	3.5	
	総計			1,937	171.7	5.9	62.5	10.7	21.2	3.5	
女	学部	1年	教育学部	60	158.9	5.6	52.2	7.2	20.7	2.7	
			工学部	86	158.6	5.4	50.8	6.9	20.2	2.6	
			国際地域学部	38	159.5	5.1	52.5	6.2	20.6	2.1	
			小計	184	158.9	5.4	51.6	6.9	20.4	2.5	
		2年	教育学部	58	157.9	5.0	56.0	10.7	22.4	3.8	
			工学部	46	157.7	4.9	51.3	5.7	20.6	1.8	
			国際地域学部	30	157.1	4.8	51.3	7.9	20.7	2.4	
			小計	134	157.7	4.9	53.3	9.0	21.4	3.1	
		3年	教育学部	52	159.9	6.2	55.9	9.5	21.8	3.3	
			工学部	68	158.7	5.3	53.2	7.5	21.1	2.5	
			国際地域学部	34	160.0	5.9	52.8	7.4	20.6	2.5	
			小計	154	159.4	5.8	54.0	8.3	21.2	2.8	
		4年	教育学部	63	158.8	5.3	52.5	7.3	20.8	2.8	
			工学部	61	159.0	6.1	52.4	6.5	20.7	2.4	
			国際地域学部	33	160.0	5.9	52.3	8.9	20.5	3.4	
			小計	157	159.1	5.7	52.4	7.4	20.7	2.8	
		合計			629	158.8	5.5	52.8	7.9	20.9	2.8
	大学院	連合教職開発研究科		1年	6	158.9	5.8	49.6	6.6	19.6	2.2
				2年	9	160.2	5.3	55.3	8.8	21.5	3.1
		工学研究科	博士前期課程	1年	31	158.0	5.8	52.0	8.6	20.8	3.0
				2年	36	159.0	6.5	53.1	8.2	21.0	3.1
		工学研究科	博士後期課程	1年	3	154.6	4.8	54.6	14.9	22.7	5.7
				2年	3	160.4	2.7	51.8	5.4	20.0	1.4
				3年	2	160.0	0.6	48.9	1.3	20.3	0.5
		国際地域マネジメント研究科		1年	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
				2年	1	161.4	0.0	56.6	0.0	21.7	0.0
	合計			91	158.7	5.9	52.7	8.5	20.9	3.1	
	総計			720	158.8	5.7	52.8	8.2	20.9	3.0	

第20表 痩せと肥満^{*注1}の割合(性、学年別)

			受検者数	痩せ 割合(人数)	正常 割合(人数)	肥満1度 割合(人数)	肥満2度 割合(人数)	肥満3度 割合(人数)	肥満4度 割合(人数)
男	学部	1 年	445	17.8 (79)	72.8 (324)	8.5 (38)	0.4 (2)	0.4 (2)	0.2 (1)
		2 年	308	20.5 (63)	70.5 (217)	7.1 (22)	1.0 (3)	0.6 (2)	0.3 (1)
		3 年	305	22.0 (67)	69.5 (212)	8.2 (25)	0.3 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
		4 年	438	16.2 (71)	72.6 (318)	8.7 (38)	2.3 (10)	0.2 (1)	0.0 (0)
	大学院	連合教職 開発研究科	14	0.0 (0)	42.9 (6)	50.0 (7)	0.0 (0)	14.3 (2)	0.0 (0)
		工学研究科 博士前期課程	399	17.5 (70)	70.9 (283)	8.5 (34)	2.5 (10)	0.5 (2)	0.0 (0)
		工学研究科 博士後期課程	26	3.8 (1)	73.1 (19)	11.5 (3)	11.5 (3)	0.0 (0)	0.0 (0)
		国際地域 マネジメント 研究科	2	50.0 (1)	0.0 (0)	50.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		1,937	18.2 (352)	71.2 (1379)	8.7 (168)	1.5 (29)	0.5 (9)	0.1 (2)
女	学部	1 年	184	17.9 (33)	77.2 (142)	3.3 (6)	1.6 (3)	0.0 (0)	0.0 (0)
		2 年	134	11.9 (16)	80.6 (108)	4.5 (6)	2.2 (3)	0.7 (1)	0.0 (0)
		3 年	154	13.6 (21)	77.3 (119)	7.8 (12)	1.3 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)
		4 年	157	23.6 (37)	69.4 (109)	6.4 (10)	0.6 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
	大学院	連合教職 開発研究科	15	26.7 (4)	53.3 (8)	13.3 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		工学研究科 博士前期課程	67	19.4 (13)	71.6 (48)	6.0 (4)	3.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)
		工学研究科 博士後期課程	8	12.5 (1)	75.0 (6)	0.0 (0)	12.5 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
		国際地域 マネジメント 研究科	1	0.0 (0)	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		720	17.4 (125)	75.1 (541)	5.6 (40)	1.7 (12)	0.1 (1)	0.0 (0)

*注1) 肥満: BMI(kg/m²)による肥満の分類(肥満症診断基準2011 日本肥満学会)

痩 せ : BMI18.5未満

正 常 : BMI18.5以上25未満

肥 満 1 度 : BMI25以上30未満

肥 満 2 度 : BMI30以上35未満

肥 満 3 度 : BMI35以上40未満

肥 満 4 度 : BMI40以上

第21表 血圧*注1の状況(性、学年別)

			受検者数	正常血圧 割合(人数)	正常高値血圧 割合(人数)	高値血圧 割合(人数)	高血圧 割合(人数)
男	学部	1 年	443	39.7 (176)	23.9 (106)	22.3 (99)	14.0 (62)
		2 年	308	22.7 (70)	23.7 (73)	24.4 (75)	29.2 (90)
		3 年	304	30.9 (94)	21.1 (64)	26.0 (79)	22.0 (67)
		4 年	438	23.7 (104)	25.1 (110)	26.9 (118)	24.2 (106)
	大学院	連合教職 開発研究科	14	50.0 (7)	7.1 (1)	7.1 (1)	35.7 (5)
		工学研究科 博士前期課程	426	37.8 (161)	18.8 (80)	20.9 (89)	16.4 (70)
		工学研究科 博士後期課程	26	38.5 (10)	15.4 (4)	26.9 (7)	19.2 (5)
		国際地域マネジメント 研究科	2	50.0 (1)	0.0 (0)	50.0 (1)	0.0 (0)
	合 計		1,961	31.8 (623)	22.3 (438)	23.9 (469)	20.7 (405)
女	学部	1 年	184	71.2 (131)	19.0 (35)	5.4 (10)	4.3 (8)
		2 年	135	47.4 (64)	33.3 (45)	12.6 (17)	6.7 (9)
		3 年	154	59.1 (91)	24.7 (38)	5.8 (9)	10.4 (16)
		4 年	157	45.9 (72)	22.9 (36)	18.5 (29)	12.7 (20)
	大学院	連合教職 開発研究科	15	46.7 (7)	26.7 (4)	26.7 (4)	0.0 (0)
		工学研究科 博士前期課程	67	59.7 (40)	20.9 (14)	14.9 (10)	4.5 (3)
		工学研究科 博士後期課程	8	62.5 (5)	25.0 (2)	0.0 (0)	12.5 (1)
		国際地域マネジメント 研究科	1	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)	0.0 (0)
	合 計		721	56.9 (410)	24.1 (174)	11.1 (80)	7.9 (57)

*注1) 血圧:血圧(mmHg)分類(高血圧治療ガイドライン2019 日本高血圧学会)

正 常 血 圧: 収縮期血圧120未満かつ拡張期血圧80未満

正 常 高 値 血 圧: 収縮期血圧120~129かつ拡張期血圧80未満

高 値 血 圧: 収縮期血圧130~139かつ/または拡張期血圧80~89

高 血 圧: 収縮期血圧140以上および拡張期血圧90以上

収縮期血圧と拡張期血圧が異なる分類に属する場合は、高いほうの分類に組み入れる。

第22表 尿検査の状況(性、学年別)

			受検者数	正常 割合(人数)	蛋白陽性 割合(人数)	糖陽性 割合(人数)	潜血陽性 割合(人数)
男	学部	1 年	430	98.8 (425)	0.5 (2)	0.2 (1)	0.5 (2)
		2 年	273	97.4 (266)	1.8 (5)	1.1 (3)	0.4 (1)
		3 年	292	99.7 (291)	0.3 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
		4 年	405	98.3 (398)	0.7 (3)	0.7 (3)	0.2 (1)
	大学院	連合教職 開発研究科	14	100.0 (14)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		工学研究科 博士前期課程	388	98.5 (382)	0.3 (1)	1.0 (4)	0.3 (1)
		工学研究科 博士後期課程	27	92.6 (25)	0.0 (0)	3.7 (1)	0.0 (0)
		国際地域マネジメント 研究科	2	100.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		1,831	98.5 (1803)	0.7 (12)	0.7 (12)	0.3 (5)
女	学部	1 年	175	98.3 (172)	0.6 (1)	0.0 (0)	1.1 (2)
		2 年	116	94.8 (110)	1.7 (2)	0.0 (0)	4.3 (5)
		3 年	135	94.8 (128)	0.0 (0)	0.0 (0)	5.2 (7)
		4 年	138	98.6 (136)	0.7 (1)	0.0 (0)	0.7 (1)
	大学院	連合教職 開発研究科	14	100.0 (14)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		工学研究科 博士前期課程	62	98.4 (61)	0.0 (0)	0.0 (0)	1.6 (1)
		工学研究科 博士後期課程	5	80.0 (4)	0.0 (0)	0.0 (0)	20.0 (1)
		国際地域マネジメント 研究科	1	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		646	96.9 (626)	0.6 (4)	0.0 (0)	2.6 (17)

第23表 内科検診の状況（性、学年別）

			受検者数	異常なし 割合(人数)	経過観察 割合(人数)	医療機関紹介 割合(人数)
男	学部	1 年	12	0.0 (0)	75.0 (9)	25.0 (3)
		2 年	3	0.0 (0)	100.0 (3)	0.0 (0)
		3 年	6	0.0 (0)	66.7 (4)	33.3 (2)
		4 年	5	0.0 (0)	20.0 (1)	80.0 (4)
	大学院	連合教職 開発研究科	1	0.0 (0)	100.0 (1)	0.0 (0)
		工学研究科 博士前期課程	3	0.0 (0)	66.7 (2)	33.3 (1)
		工学研究科 博士後期課程	1	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)
		国際地域 マネジメント研究科	0	-	-	-
	合 計		31	0.0 (0)	64.5 (20)	35.5 (11)
女	学部	1 年	3	0.0 (0)	33.3 (1)	66.7 (2)
		2 年	2	0.0 (0)	100.0 (2)	0.0 (0)
		3 年	2	0.0 (0)	100.0 (2)	0.0 (0)
		4 年	2	0.0 (0)	100.0 (2)	0.0 (0)
	大学院	連合教職 開発研究科	0	-	-	-
		工学研究科 博士前期課程	0	-	-	-
		工学研究科 博士後期課程	0	-	-	-
		国際地域 マネジメント研究科	0	-	-	-
	合 計		9	0.0 (0)	77.8 (7)	22.2 (2)

第24表 胸部X線検査の状況(性、学年別)

			受検者数	正常 割合(人数)	肺陰影 割合(人数)	心血管陰影 割合(人数)	その他 割合(人数)
男	学部	1年	422	96.9 (409)	0.2 (1)	0.5 (2)	2.4 (10)
		4年	407	97.3 (396)	0.5 (2)	0.0 (0)	2.2 (9)
	大学院	連合教職開発研究科	9	88.9 (8)	0.0 (0)	0.0 (0)	11.1 (1)
		工学研究科博士前期課程	203	99.5 (202)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.5 (1)
		工学研究科博士後期課程	7	100.0 (7)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		国際地域マネジメント研究科	1	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合計		1,049	97.5 (1023)	0.3 (3)	0.2 (2)	2.0 (21)
女	学部	1年	183	94.5 (173)	0.5 (1)	0.5 (1)	3.8 (7)
		4年	151	95.4 (144)	0.0 (0)	0.0 (0)	4.6 (7)
	大学院	連合教職開発研究科	8	87.5 (7)	0.0 (0)	0.0 (0)	12.5 (1)
		工学研究科博士前期課程	36	91.7 (33)	0.0 (0)	0.0 (0)	8.3 (3)
		工学研究科博士後期課程	2	100.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		国際地域マネジメント研究科	1	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合計		381	94.5 (360)	0.3 (1)	0.3 (1)	4.7 (18)

第25表 血液検査の平均値と標準偏差（性別）

	男			女			単 位
	受検者数	平均値	標準偏差	受検者数	平均値	標準偏差	
白 血 球	424	5.9	1.3	189	6.5	1.6	千個/mm ³
赤 血 球	424	527.0	32.7	189	460.7	31.2	万個/mm ³
血 色 素	424	15.6	0.9	189	13.4	1.0	g/dl
ヘ マ ト ク リ ッ ト	424	47.6	2.6	189	41.7	2.7	%
血 小 板	424	25.6	4.7	189	27.0	6.6	万個/mm ³
A S T	424	20.4	9.8	189	17.4	3.2	IU/L
A L T	424	18.9	15.5	189	12.0	4.7	IU/L
γ - G T P	424	20.6	12.8	189	15.2	4.1	IU/L
ト リ グ リ セ リ ド	424	76.0	40.9	189	63.0	25.8	mg/dl
総 コ レ ス テ ロ ー ル	424	157.3	25.8	189	174.6	26.3	mg/dl
HDL-コレステロール	424	56.2	10.5	189	69.6	13.4	mg/dl
尿 酸	424	6.0	1.1	189	4.4	0.8	mg/dl
空 腹 時 血 糖	424	85.0	7.5	189	83.6	6.1	mg/dl

イ. 松岡キャンパス

第26表 身長、体重、BMIの平均値及び標準偏差（性、学年別）

			受検者数	身長 (cm)		体重 (kg)		B M I	
				平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
男	医学部	1年	64	172.9	5.4	63.8	10.9	21.3	3.1
		2年	68	173.4	6.3	65.4	9.4	21.7	2.9
		3年	74	174.0	5.2	65.0	12.5	21.4	3.7
		4年	65	172.3	6.1	66.4	9.0	22.4	2.9
		5年	68	173.7	6.0	67.6	9.4	22.4	2.5
		6年	79	173.4	5.4	67.0	9.9	22.3	2.9
	合 計		418	173.3	5.9	65.9	10.4	21.9	3.1
女	医学部	1年	102	159.2	5.3	53.0	6.3	20.9	2.2
		2年	107	158.0	7.5	52.7	6.7	21.2	3.6
		3年	104	158.9	5.9	52.5	6.0	20.8	1.9
		4年	95	158.9	5.6	52.0	6.6	20.6	2.5
		5年	27	161.2	5.7	53.9	6.4	20.7	2.2
		6年	40	160.2	4.6	51.8	6.4	20.2	2.2
	合 計		475	159.0	6.1	52.6	6.6	20.8	2.7

第27表 痩せと肥満の割合（性、学年別）

			受検者数	痩せ 割合(人数)	正常 割合(人数)	肥満1度 割合(人数)	肥満2度 割合(人数)	肥満3度 割合(人数)	肥満4度 割合(人数)
男	医 学 部	1年	64	12.5 (8)	75.0 (48)	4.7 (3)	3.1 (2)	3.1 (2)	1.6 (1)
		2年	68	10.3 (7)	76.5 (52)	4.4 (3)	4.4 (3)	2.9 (2)	1.5 (1)
		3年	74	12.2 (9)	79.7 (59)	5.4 (4)	1.4 (1)	1.4 (1)	0.0 (0)
		4年	65	6.2 (4)	73.8 (48)	12.3 (8)	3.1 (2)	4.6 (3)	0.0 (0)
		5年	68	5.9 (4)	76.5 (52)	8.8 (6)	7.4 (5)	1.5 (1)	0.0 (0)
		6年	79	8.9 (7)	74.7 (59)	7.6 (6)	7.6 (6)	1.3 (1)	0.0 (0)
	合 計		418	9.3 (39)	76.1 (318)	7.2 (30)	4.5 (19)	2.4 (10)	0.5 (2)
女	医 学 部	1年	102	13.7 (14)	82.4 (84)	3.9 (4)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		2年	107	11.2 (12)	83.2 (89)	5.6 (6)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		3年	104	12.5 (13)	84.6 (88)	2.9 (3)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		4年	95	16.8 (16)	78.9 (75)	3.2 (3)	1.1 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
		5年	27	14.8 (4)	81.5 (22)	3.7 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		6年	40	10.0 (4)	87.5 (35)	2.5 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		475	13.3 (63)	82.7 (393)	3.8 (18)	0.2 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)

*注1) 肥満: BMI(kg/m²)による肥満の分類(肥満症診断基準2011 日本肥満学会)

痩せ : BMI18.5未満

正常 : BMI18.5以上25未満

肥満1度 : BMI25以上30未満

肥満2度 : BMI30以上35未満

肥満3度 : BMI35以上40未満

肥満4度 : BMI40以上

第28表 血圧*注1の状況(性、学年別)

			受検者数	正常血圧 割合(人数)	正常高値血圧 割合(人数)	高値血圧 割合(人数)	高血圧 割合(人数)
男	医 学 部	1年	64	62.5 (40)	31.3 (20)	3.1 (2)	3.1 (2)
		2年	68	76.5 (52)	17.6 (12)	2.9 (2)	2.9 (2)
		3年	74	47.3 (35)	40.5 (30)	9.5 (7)	2.7 (2)
		4年	65	52.3 (34)	30.8 (20)	13.8 (9)	3.1 (2)
		5年	68	54.4 (37)	30.9 (21)	8.8 (6)	5.9 (4)
		6年	79	49.4 (39)	32.9 (26)	10.1 (8)	7.6 (6)
	合 計		418	56.7 (237)	30.9 (129)	8.1 (34)	4.3 (18)
女	医 学 部	1年	102	85.3 (87)	9.8 (10)	2.9 (3)	2.0 (2)
		2年	107	74.8 (80)	15.9 (17)	2.8 (3)	6.5 (7)
		3年	104	74.0 (77)	19.2 (20)	5.8 (6)	1.0 (1)
		4年	95	63.2 (60)	27.4 (26)	7.4 (7)	2.1 (2)
		5年	27	25.9 (7)	44.4 (12)	29.6 (8)	0.0 (0)
		6年	40	40.0 (16)	42.5 (17)	15.0 (6)	2.5 (1)
	合 計		475	68.8 (327)	21.5 (102)	6.9 (33)	2.7 (13)

*注1) 血圧:血圧(mmHg)分類(高血圧治療ガイドライン2019 日本高血圧学会)

正常血圧 : 収縮期血圧120未満かつ拡張期血圧80未満

正常高値血圧 : 収縮期血圧120~129かつ拡張期血圧80未満

高値血圧 : 収縮期血圧130~139かつ/または拡張期血圧80~89

高血圧 : 収縮期血圧140以上および拡張期血圧90以上

収縮期血圧と拡張期血圧が異なる分類に属する場合は、高いほうの分類に組み入れる。

第29表 尿検査の状況(性・学年別)

			受検者数	正常 割合(人数)	蛋白陽性 割合(人数)	糖偽陽性 割合(人数)	糖陽性 割合(人数)	潜血陽性 割合(人数)
男	医 学 部	1年	64	84.4 (54)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		2年	61	100.0 (61)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		3年	72	100.0 (72)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		4年	63	98.4 (62)	1.6 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		5年	64	100.0 (64)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		6年	75	98.7 (74)	0.0 (0)	0.0 (0)	1.3 (1)	0.0 (0)
	合 計		399	97.0 (387)	0.3 (1)	0.0 (0)	0.3 (1)	0.0 (0)
女	医 学 部	1年	106	100.0 (106)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		2年	111	97.3 (108)	0.9 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	1.8 (2)
		3年	96	97.9 (94)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	2.1 (2)
		4年	95	100.0 (95)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		5年	29	100.0 (29)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		6年	41	95.1 (39)	2.4 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	2.4 (1)
	合 計		478	98.5 (471)	0.4 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	1.0 (5)

第30表 胸部X線検査の状況（性、学年別）

			受検者数	正常 割合(人数)	肺陰影 割合(人数)	心血管陰影 割合(人数)	その他 割合(人数)
男	医 学 部	1年	66	100.0 (66)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		2年	68	100.0 (68)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		3年	73	100.0 (73)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		4年	66	100.0 (66)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		5年	74	100.0 (74)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		6年	80	98.8 (79)	1.3 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		427	99.8 (426)	0.2 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
女	医 学 部	1年	107	99.1 (106)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.9 (1)
		2年	115	100.0 (115)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		3年	100	100.0 (100)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		4年	103	100.0 (103)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		5年	33	97.0 (32)	0.0 (0)	0.0 (0)	3.0 (1)
		6年	41	100.0 (41)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		499	99.6 (497)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.4 (2)

第31表 血液検査の平均値と標準偏差（性別）

	男			女			単位
	受検者数	平均値	標準偏差	受検者数	平均値	標準偏差	
白血球数	63	6.2	1.4	106	6.8	1.6	千個/mm ³
赤血球数	63	506.8	28.8	106	442.7	29.3	万個/mm ³
血色素	63	15.2	0.9	106	13.0	1.1	g/dL
ヘマトクリット	63	47.3	2.5	106	41.0	2.8	%
血小板	63	25.4	5.5	106	27.8	6.7	万個/mm ³
AST	63	19.6	6.9	106	14.7	5.1	IU/L
ALT	63	20.2	10.5	106	12.8	7.1	IU/L
γ-GTP	63	18.7	8.3	106	14.5	6.6	IU/L
トリグリセリド	63	111.4	55.9	106	111.9	54.8	mg/dL
総コレステロール	63	152.0	23.0	106	178.1	32.0	mg/dL
HDLコレステロール	63	57.0	11.5	106	67.2	12.3	mg/dL
尿酸	63	5.3	0.9	106	4.1	0.8	mg/dL
血糖	63	91.3	17.7	106	95.5	19.7	mg/dL
総蛋白	63	7.4	0.4	106	7.4	0.4	g/dL
アルブミン	63	4.7	0.3	106	4.5	0.3	g/dL

ウ. 敦賀キャンパス

第32表 身長、体重、BMIの平均値及び標準偏差（性、学年別）

			受検者数	身長 (cm)		体重 (kg)		BMI (kg/m ²)	
				平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
男	工学部	3年	26	171.2	5.2	67.6	15.0	23.1	5.4
		4年	21	169.8	5.2	62.6	12.3	21.7	4.0
	工学研究科 前期	1年	21	171.5	6.6	67.2	6.6	22.8	3.2
		2年	19	171.3	6.7	70.6	14.6	24.0	4.4
	工学研究科 後期	1年	0	-	-	-	-	-	-
		2年	0	-	-	-	-	-	-
		3年	0	-	-	-	-	-	-
	合 計		87	171.0	5.9	67.0	13.5	22.9	4.5
女	工学部	3年	0	-	-	-	-	-	-
		4年	4	156.3	5.7	55.0	6.2	22.5	1.9
	工学研究科 前期	1年	2	154.8	2.2	59.2	5.6	24.7	1.7
		2年	0	-	-	-	-	-	-
	工学研究科 後期	1年	0	-	-	-	-	-	-
		2年	0	-	-	-	-	-	-
		3年	2	163.2	10.1	65.8	6.0	25.3	5.4
	合 計		8	157.7	7.3	58.8	7.4	23.8	3.3

第33表 痩せと肥満の割合（性、学年別）

			受検者数	痩せ 割合(人数)	正常 割合(人数)	肥満1度 割合(人数)	肥満2度 割合(人数)	肥満3度 割合(人数)	肥満4度 割合(人数)
男	工学部	3年	26	15.4 (4)	46.2 (12)	26.9 (7)	7.7 (2)	0.0 (0)	3.8 (1)
		4年	21	28.6 (6)	47.6 (10)	14.3 (3)	9.5 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)
	工学研究科 前期	1年	21	4.8 (1)	81.0 (17)	9.5 (2)	4.8 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
		2年	19	5.3 (1)	63.2 (12)	21.1 (4)	10.5 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)
	工学研究科 後期	1年	0	-	-	-	-	-	-
		2年	0	-	-	-	-	-	-
		3年	0	-	-	-	-	-	-
	合 計		87	13.8 (12)	58.6 (51)	18.4 (16)	8.0 (7)	0.0 (0)	1.1 (1)
女	工学部	3年	0	-	-	-	-	-	-
		4年	4	0.0 (0)	100.0 (4)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	工学研究科 前期	1年	2	0.0 (0)	50.0 (1)	50.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		2年	0	-	-	-	-	-	-
	工学研究科 後期	1年	0	-	-	-	-	-	-
		2年	0	-	-	-	-	-	-
		3年	2	0.0 (0)	50.0 (1)	0.0 (0)	50.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		8	0.0 (0)	75.0 (6)	12.5 (1)	12.5 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)

*注1) 肥満: BMI(kg/m²)による肥満の分類(肥満症診断基準2011 日本肥満学会)

痩 せ : BMI18.5未満

正 常 : BMI18.5以上25未満

肥 満 1 度 : BMI25以上30未満

肥 満 2 度 : BMI30以上35未満

肥 満 3 度 : BMI35以上40未満

肥 満 4 度 : BMI40以上

第34表 血圧^{*注1}の状況(性、学年別)

			受検者数	正常血圧 割合(人数)	正常高値血圧 割合(人数)	高値血圧 割合(人数)	高血圧 割合(人数)
男	工学部	3年	26	19.2 (5)	53.8 (14)	15.4 (4)	11.5 (3)
		4年	21	38.1 (8)	33.3 (7)	23.8 (5)	4.8 (1)
	工学研究科 前期	1年	21	33.3 (7)	42.9 (9)	14.3 (3)	9.5 (2)
		2年	19	21.1 (4)	52.6 (10)	15.8 (3)	10.5 (2)
	工学研究科 後期	1年	0	-	-	-	-
		2年	0	-	-	-	-
		3年	0	-	-	-	-
	合 計		87	27.6 (24)	46.0 (40)	17.2 (15)	9.2 (8)
女	工学部	3年	0	-	-	-	-
		4年	4	75.0 (3)	25.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
	工学研究科 前期	1年	2	50.0 (1)	50.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
		2年	0	-	-	-	-
	工学研究科 後期	1年	0	-	-	-	-
		2年	0	-	-	-	-
		3年	2	0.0 (0)	50.0 (1)	50.0 (1)	0.0 (0)
	合 計		8	50.0 (4)	37.5 (3)	12.5 (1)	0.0 (0)

*注1) 血圧:血圧(mmHg)分類(高血圧治療ガイドライン2019 日本高血圧学会)

正 常 血 圧 : 収縮期血圧120未満かつ拡張期血圧80未満

正常高値血圧 : 収縮期血圧120~129かつ拡張期血圧80未満

高 値 血 圧 : 収縮期血圧130~139かつ/または拡張期血圧80~89

高 血 圧 : 収縮期血圧140以上および拡張期血圧90以上

収縮期血圧と拡張期血圧が異なる分類に属する場合は、高いほうの分類に組み入れる。

第35表 尿検査の状況(性、学年別)

			受検者数	正常 割合(人数)	蛋白陽性 割合(人数)	糖偽陽性 割合(人数)	糖陽性 割合(人数)	潜血陽性 割合(人数)
男	工学部	3年	26	88.5 (23)	11.5 (3)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		4年	21	95.2 (20)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	4.8 (1)
	工学研究科 前期	1年	21	100.0 (21)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		2年	19	84.2 (16)	10.5 (2)	0.0 (0)	5.3 (1)	0.0 (0)
	工学研究科 後期	1年	0	-	-	-	-	-
		2年	0	-	-	-	-	-
		3年	0	-	-	-	-	-
	合 計		87	92.0 (80)	5.7 (5)	0.0 (0)	1.1 (1)	1.1 (1)
女	工学部	3年	0	-	-	-	-	-
		4年	4	50.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	50.0 (2)
	工学研究科 前期	1年	2	50.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	50.0 (1)
		2年	0	-	-	-	-	-
	工学研究科 後期	1年	0	-	-	-	-	-
		2年	0	-	-	-	-	-
		3年	2	100.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		8	62.5 (5)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	37.5 (3)

第36表 胸部X線検査の状況（性、学年別）

		受検者数	正常 割合(人数)	肺陰影 割合(人数)	心血管陰影 割合(人数)	その他 割合(人数)
男	工 学 部 4 年	17	100.0 (17)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	工学研究科前期2年	19	100.0 (19)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	工学研究科後期3年	0	-	-	-	-
	合 計	36	100.0 (36)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
女	工 学 部 4 年	4	100.0 (4)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	工学研究科前期2年	0	-	-	-	-
	工学研究科後期3年	2	100.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計	6	100.0 (6)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)

(3) 令和 6 年度の健康診断について

ア. 文京キャンパス

令和 6 年度定期健康診断は、例年どおり 4 月と 6 月に分け、学籍番号で日時を振り分ける方法で実施した。受検率は、68.8%と昨年度とほぼ横ばいという結果となり、コロナ前の受検率 82.5%には至っていない。学部1年対象に実施している血液検査の受検率は 89.9%と昨年度より上昇した。

問診については、今年度も Google フォームを用いて、事前入力を促した。健診期間中に入力確認を行うことで、確実な入力ができ、問診結果の速やかな集約につながった。得られた情報は、学生相談時の対応に活用することができた。

今後は受検率向上に向けた、周知方法の検討や受検環境の整備が課題である。

イ. 松岡キャンパス

令和 6 年度は、対象学年は従来どおり全学年を対象とした。

健康診断日程は、4月中旬に1日と半日に分けて実施した。健診項目については、視力検査は最終学年のみ必須としたが、他の学年は希望者とした。体調不良や学外実習の都合で受診できなかった学生は、健診機関の個別受診を受けた。

また、今年度も Google フォームを使用し問診項目や測定値の結果を各自で入力してもらった。学生も入力はスムーズに行えており、時間短縮ができた。

受検率は 93.8%であった。

ウ. 敦賀キャンパス

敦賀キャンパスの健康診断は予定どおりの行程にて実施した。

健康状態についての問診を全学生に対して Web 上で行い、個々の健康状態について詳しい回答を得ることができた。それらを健康診断の結果と併せて学生それぞれの状況を確認した。その後、コンタクトが必要と思われた学生に対して個別に面談という形で対応を行い、再検査や病院受診、心理士面談等につなげた。健診での問診をきっかけに睡眠時無呼吸症候群が発覚した学生もいて、その後減量の取り組みにつながったケースもあった。今後もスクリーニングの意味での健診の重要性を十分に意識し、学生の心身の健康管理に努めたい。

Ⅲ 保健管理センター利用状況

1. 令和 6 年度 保健管理センター利用状況(学生)

ア. 文京キャンパス(月別対応内容・学生)

月 対応内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
処 置	7	3	9	5	1	5	18	4	6	4	0	1	63
投 薬	1	3	1	5	0	1	2	3	1	1	0	0	18
静 養	4	10	54	13	2	2	4	18	3	2	0	1	113
体 温 測 定	5	13	6	16	3	6	7	5	6	11	3	0	81
血 圧 測 定	43	32	135	34	4	3	12	22	5	11	0	6	307
採 血	17	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	25
尿 検 査	22	10	5	6	1	0	0	0	0	0	0	0	44
心 電 図 検 査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他医療機関紹介	9	13	11	21	2	6	8	3	4	8	5	1	91
医 療 機 関 搬 送	2	1	0	3	0	0	0	0	1	3	2	0	12
紹介状の記載	2	8	9	8	1	0	4	4	1	4	1	0	42
内科医師診察	8	14	7	25	0	1	8	9	4	10	3	4	93
歯科口腔外科 診 察													
看 護 師 相 談	67	69	38	40	8	10	28	24	13	27	5	4	333
カウンセリング	59	52	57	56	32	33	61	62	49	47	37	31	576
婦 人 科 相 談	0	4	4	0	0	0	4	2	0	0	0	0	14
精 神 科 相 談	54	50	42	55	37	53	64	51	31	62	43	37	579
整形外科相談													
視 力 測 定	122	103	27	3	0	1	2	6	4	2	1	198	469
握 力 測 定	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	4
マッサージチェア 使 用	0	5	2	2	1	0	5	3	2	0	0	0	20
肺 活 量 測 定													
トレーニング機器 の 使 用													
身長・体重測定	39	28	66	15	1	0	13	12	10	2	3	5	194
証 明 書 発 行	95	73	240	79	116	102	112	59	67	51	81	130	1,205
健康診断結果書 発 行	0	0	0	0	32	31	79	24	7	2	0	0	175
生 理 用 品 配 付	46	55	48	55	15	22	62	61	22	56	25	28	495
そ の 他	29	30	40	31	10	14	53	48	23	35	12	14	339
合 計	631	576	801	472	266	290	546	430	261	338	221	460	5,292

イ. 松岡キャンパス(月別対応内容・学生)

月 対応内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
処 置	0	2	0	3	0	2	8	3	2	6	2	2	30
投 薬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静 養	0	0	3	0	0	1	0	3	0	2	2	2	13
体 温 測 定	5	5	3	5	3	3	5	2	3	3	5	3	45
血 圧 測 定	10	10	18	12	15	18	10	11	18	8	20	15	165
採 血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尿 検 査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心 電 図 検 査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他医療機関紹介	12	10	12	15	12	10	10	12	14	8	15	18	148
医 療 機 関 搬 送	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紹 介 状 の 記 載	12	10	12	15	12	10	10	12	14	8	15	18	148
内 科 医 師 診 察	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯 科 口 腔 外 科 診 察	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
看 護 師 相 談	1	6	1	5	1	7	2	1	2	5	2	2	35
カウセリング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦 人 科 相 談	2	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	8
精 神 科 相 談	0	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
整 形 外 科 相 談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
視 力 測 定	10	10	9	10	8	10	7	10	9	10	10	9	112
握 力 測 定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マッサージチェア 使 用													
肺 活 量 測 定													
トレーニング機器 の 使 用													
身長・体重測定	20	16	20	12	20	18	16	18	16	18	16	22	212
証 明 書 発 行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康診断結果書 発 行	11	11	12	23	22	14	4	20	20	12	55	29	233
生 理 用 品 配 付	70	48	34	44	37	39	63	34	42	62	46	38	557
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	153	132	127	145	131	133	138	127	141	143	189	159	1,718

ウ. 敦賀キャンパス(月別対応内容・学生)

月 対応内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
処 置	1	0	3	0	3	1	1	0	0	0	0	0	9
投 薬	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
静 養	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
体 温 測 定	1	1	0	2	1	0	0	2	1	5	0	0	13
血 圧 測 定	0	0	3	1	2	0	1	1	3	2	3	0	16
採 血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尿 検 査	0	0	5	5	1	0	0	0	0	0	0	0	11
心 電 図 検 査													
他医療機関紹介	0	1	4	2	2	1	0	1	0	1	1	2	15
医 療 機 関 搬 送	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2
紹 介 状 の 記 載	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内 科 医 師 診 察	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯 科 口 腔 外 科 診 察													
看 護 師 相 談	18	16	33	27	17	8	26	22	39	43	20	20	289
カ ウ ン セ リ ン グ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦 人 科 相 談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精 神 科 相 談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整 形 外 科 相 談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
視 力 測 定													
握 力 測 定													
マ ッ サ ー ジ チ ェ ア 使 用													
肺 活 量 測 定													
ト レ ー ニ ン グ 機 器 の 使 用													
身 長 ・ 体 重 測 定	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	2	2	10
証 明 書 発 行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健 康 診 断 結 果 書 発 行	0	93	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	105
生 理 用 品 配 付	7	8	8	8	0	0	8	8	8	8	0	0	63
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	27	119	56	46	27	10	36	35	66	64	26	24	536

2. 令和 6 年度 保健管理センター利用状況(職員)

ア. 文京キャンパス(月別対応内容・職員)

月 対応内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
処 置	4	3	1	3	2	2	3	0	2	1	2	0	23
投 薬	0	1	3	3	1	0	1	2	1	0	0	0	12
静 養	0	1	0	3	0	1	1	1	1	0	0	0	8
体 温 測 定	0	1	2	2	1	1	1	3	3	1	0	0	15
血 圧 測 定	10	20	8	16	7	15	14	3	1	0	0	0	94
採 血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尿 検 査	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
心 電 図 検 査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他医療機関紹介	0	0	0	2	2	0	0	0	0	2	1	0	7
医療機関搬送	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紹介状の記載	0	1	2	0	1	0	1	0	2	2	2	1	12
内科医師診察	5	5	5	4	10	8	2	1	4	4	2	5	55
看護師相談	5	5	8	10	6	2	4	8	5	5	3	2	63
カウンセリング	0	1	2	1	2	1	2	1	4	4	6	2	26
婦人科相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科相談	9	12	8	11	7	6	5	7	3	7	8	6	89
整形外科相談													
視 力 測 定	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
握 力 測 定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マッサージチェア使用	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	3
肺 活 量 測 定													
トレーニング機器の 使 用													
身長・体重測定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
証 明 書 発 行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康診断結果書 発 行	1	0	1	541	384	3	7	147	13	49	0	2	1148
そ の 他	0	0	5	1	7	2	0	0	2	0	1	3	21
合 計	34	50	45	597	433	43	41	174	41	75	26	21	1580

イ. 松岡キャンパス(月別対応内容・職員)

月 対応内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
処 置	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	5
投 薬	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	3
静 養	2	2	0	1	1	1	1	0	1	0	2	0	11
体 温 測 定	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
血 圧 測 定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
採 血	34	3	0	1	0	0	1	5	1	1	0	0	46
尿 検 査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心 電 図 検 査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他 医 療 機 関 紹 介	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医 療 機 関 搬 送	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紹 介 状 の 記 載	11	14	15	15	26	12	6	21	19	23	13	8	183
内 科 医 師 診 察	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
看 護 師 相 談	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	4
カ ウ ン セ リ ン グ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦 人 科 相 談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精 神 科 相 談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整 形 外 科 相 談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
視 力 測 定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
握 力 測 定													
マッサーチェア使用													
肺 活 量 測 定													
ト レ ー ニ ン グ 機 器 の 使 用													
身 長 ・ 体 重 測 定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
証 明 書 発 行	6	8	5	2	22	20	10	14	3	2	7	7	106
健康診断結果書発行	0	4	2	1882	13	11	1	0	244	0	0	0	2,157
合 計	55	31	25	1,901	67	45	19	40	268	27	23	15	2,516

ウ. 敦賀キャンパス(月別対応内容・職員)

月 対応内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
処 置	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
投 薬	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
静 養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
体 温 測 定	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
血 圧 測 定	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
採 血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尿 検 査	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
心 電 図 検 査													
他医療機関紹介	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	4
医 療 機 関 搬 送	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紹 介 状 の 記 載	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内 科 医 師 診 察	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯 科 口 腔 外 科 診 察													
看 護 師 相 談	9	10	9	15	6	12	4	6	1	0	2	13	87
カウニング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦 人 科 相 談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精 神 科 相 談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整 形 外 科 相 談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
視 力 測 定													
握 力 測 定													
マッサージチェア 使 用													
肺 活 量 測 定													
トレーニング機器 の 使 用													
身長・体重測定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
証 明 書 発 行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康診断結果書 発 行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	9	11	9	15	8	14	5	10	1	0	2	14	98

3. 令和6年度 保健管理センター利用状況（心理相談）

ア. 文京キャンパス及び敦賀キャンパス

1. 学生相談

表1 来談経路別実数

来談項目	保健管理 センター	学生総合 相談室	計
呼び出し（アンケートによる）	13	45	58
呼び出し（アンケート以外による）	0	0	0
教職員からの紹介	28	55	83
保護者からの勧め	25	23	48
友人からの勧め	8	13	21
自主的（HPを見た）	6	26	32
自主的（案内カードを見た）	2	4	6
自主的（部屋、看板、ポスターを見た）	11	11	22
自主的（以前利用したことがある）	9	10	19
自主的（その他）	3	6	9
その他	3	10	13
計	108	203	311

表2 専攻科・学科別学生相談実績

学科名		保健管理 センター	学生総合 相談室	計
教育学部	実数	4	18	22
	延数	33	69	102
工学部	実数	65	128	193
	延数	704	660	1364
国際地域学部	実数	8	15	23
	延数	71	91	162
教育学研究科・教職開発研究科	実数	2	5	7
	延数	14	70	84
工学研究科	実数	19	35	54
	延数	266	165	431
国際マネジメント研究科	実数	1	0	1
	延数	1	0	1
その他	実数	9	2	11
	延数	20	38	58
計	実数	108	203	311
	延数	1109	1093	2202

表3 学生支援の内訳数

	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
面談	90	900	139	841	229	1741
電話	51	130	24	31	75	161
メール	6	7	27	42	33	49
オンライン	2	14	20	53	22	67
サポート会議	25	47	29	44	54	91
心理検査	1	1	1	1	2	2
学生訪問（在室）	0	0	2	2	2	2
学生訪問（不在）	0	0	0	0	0	0
案内のみ	0	0	8	9	8	9
アンケート等の呼び出し	8	8	39	54	47	62
その他	2	2	13	16	15	18
計	185	1109	302	1093	487	2202

表4 主訴別実績

主訴名	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
学業等	34	373	71	446	105	819
学業（卒論・修論関係）	3	59	14	66	17	125
対人関係	6	32	26	133	32	165
対人関係（教職員）	2	15	6	37	8	52
経済的問題	0	0	2	4	2	4
進路・就職	1	1	10	113	11	114
身体的なこと	4	21	3	11	7	32
発達障害・精神的なこと	53	589	30	181	83	770
心理・性格	2	2	5	21	7	23
LGBT	1	15	0	0	1	15
ハラスメント（疑いを含む）	0	0	7	25	7	25
悪徳商法・法律相談	0	0	2	2	2	2
その他	2	2	15	25	17	27
計	108	1109	191	1064	299	2173

表5 学年別学生相談件数

	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
学部1年	15	172	27	56	42	228
学部2年	14	102	28	120	42	222
学部3年	15	118	51	243	66	361
学部4年	15	213	32	242	47	455
学部過年度	18	203	23	159	41	362
修士1年	13	142	21	96	34	238
修士2年	6	99	16	101	22	200
修士過年度	0	0	1	7	1	7
博士1年	0	0	0	0	0	0
博士2年	2	4	1	30	3	34
博士3年	1	36	1	1	2	37
その他	9	20	2	38	11	58
計	108	1109	203	1093	311	2202

表6 月別学生相談件数

	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
4月	45	122	37	98	82	220
5月	37	102	63	109	100	211
6月	46	102	40	79	86	181
7月	43	99	42	107	85	206
8月	42	62	42	61	84	123
9月	40	85	38	61	78	146
10月	47	117	63	120	110	237
11月	51	111	46	101	97	212
12月	38	71	47	102	85	173
1月	46	94	52	96	98	190
2月	41	71	41	86	82	157
3月	37	73	36	73	73	146
計	513	1109	547	1093	1060	2202

表7 コンサル種別実績

	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
教員	83	152	66	109	149	261
保護者	37	103	23	49	60	152
職員	19	20	17	20	36	40
その他	41	48	7	8	48	56
計	180	323	113	186	293	509

表8 コンサル内容内訳

	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
面談	43	51	43	49	86	100
電話	107	180	70	93	177	273
メール	41	73	27	42	68	115
オンライン	7	7	2	2	9	9
その他	12	12	0	0	12	12
計	210	323	142	186	352	509

2. 職員相談

表9 相談内容内訳

主訴	実数	延数
対人関係	0	0
発達障害・精神的なこと	34	113
コンサル	18	33
その他	2	5
計	54	151

イ. 松岡キャンパス

1. 学生相談

表1 来談経路別実数

来談項目	保健管理 センター	学生総合 相談室	計
呼び出し(UPIによる)	5	5	10
呼び出し(UPI以外による)	5	4	9
教職員からの紹介	18	15	33
保護者からの勧め	2	3	5
友人からの勧め	1	1	2
自主的(HPを見た)	2	7	9
自主的(案内カードを見た)	0	0	0
自主的(部屋、看板、ポスターを見た)	7	6	13
自主的(以前利用したことがある)	9	9	18
自主的(その他)	2	1	3
その他	0	0	0
計	51	51	102

表2 専攻科・学科別学生相談実績

学科名		保健管理 センター	学生総合 相談室	計
医学科	実数	35	37	72
	延数	172	139	311
看護学科	実数	10	10	20
	延数	47	53	100
大学院	実数	1	4	5
	延数	1	47	48
その他	実数	5	0	5
	延数	7	0	7
計	実数	51	51	102
	延数	227	239	466

表3 学生支援の内訳数

	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
面談	45	199	49	202	94	401
電話	6	7	5	8	11	15
メール	13	20	9	22	22	42
オンライン	0	0	0	0	0	0
サポート会議	1	1	6	7	7	8
情報提供書作成	0	0	0	0	0	0
心理検査	0	0	0	0	0	0
学生訪問(在室)	0	0	0	0	0	0
学生訪問(不在)	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
計	65	227	69	239	134	466

表4 主訴別実績

主訴名	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
学業等	10	55	14	110	24	165
学業(卒論・修論関係)	0	0	0	0	0	0
対人関係(ハラスメントを含む)	14	43	18	62	32	105
対人関係(教職員)	2	20	0	0	2	20
経済的問題	0	0	1	3	1	3
進路・就職	1	1	0	0	1	1
身体的なこと	2	3	3	6	5	9
心理・性格	3	26	8	15	11	41
発達障害・精神的なこと	15	58	3	36	18	94
LGBT	1	16	0	0	1	16
悪徳商法・法律相談	0	0	0	0	0	0
その他	1	1	4	7	5	8
計	51	227	51	239	102	466

5 医学科学年別学生相談件数

	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
1 年	11	33	7	28	18	61
2 年	6	11	12	45	18	56
3 年	4	6	9	31	13	37
4 年	6	76	6	25	12	101
5 年	3	4	1	1	4	5
6 年	5	42	2	9	7	51
院 生	1	1	0	0	1	1
その他	5	7	0	0	5	7
計	41	180	37	139	78	319

表6 看護学科学年別学生相談件数

	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
1 年	3	12	1	4	4	16
2 年	5	33	3	7	8	40
3 年	2	2	4	23	6	25
4 年	0	0	2	19	2	19
院 生	0	0	4	47	4	47
その他	0	0	0	0	0	0
計	10	47	14	100	24	147

表7 月別学生相談件数

	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
4 月	9	13	14	31	23	44
5 月	20	28	14	30	34	58
6 月	6	16	7	11	13	27
7 月	12	20	13	23	25	43
8 月	12	16	8	13	20	29
9 月	7	13	6	10	13	23
10 月	14	25	17	22	31	47
11 月	13	20	13	18	26	38
12 月	9	24	15	19	24	43
1 月	11	25	13	26	24	51
2 月	10	12	9	13	19	25
3 月	10	15	12	23	22	38
計	133	227	141	239	274	466

表8 コンサル種別実績

	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
教員	8	14	41	73	49	87
保護者	25	49	11	14	36	63
職員	13	22	9	14	22	36
その他	10	7	4	6	14	13
計	56	28	65	107	121	135

表9 コンサル内容内訳

	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
面談	31	45	28	35	59	80
電話	14	21	27	45	41	66
メール	24	48	20	23	44	71
その他	5	6	4	4	9	10
計	74	120	79	107	153	227

2. 職員相談

表 10 相談内容内訳

主訴	実数	延数
対人関係	11	29
発達障害・精神的なこと	4	38
ハラスメント	5	7
コンサル	3	23
その他	1	1
計	24	98

4. 令和6年度障がいのある学生及び教職員のための相談室利用状況

[沿革]

平成28年4月 障がいのある学生及び教職員のための相談室 開設

平成29年4月 障がいの専任教員 着任

これまで、保健管理センターと学生総合相談室を中心に行ってきた障がいのある学生に対する支援を、障がいのある学生及び教職員のための相談室で中心的に行っていく体制が整えられた。

平成30年 上記体制の運用 開始

申請書及び決定通知書の様式については、各学部での利用状況・検討状況を踏まえて改稿が重ねられ、平成30年度末に最終版が全学で決定された。

令和元年 手続き運用における細かな手続きや課題が精査された。

令和5年3月 合理的配慮申請書様式及び決定通知書様式が改訂された。

令和5年4月 合理的配慮関連の書類を扱う総合障害学生支援システムが導入された。

令和5年9月 保健管理センター年報や保健管理センター関連の会議資料をUDフォントに変更

令和6年4月 大学法人福井大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する規程の改定

令和6年10月教職員の合理的配慮の申請手続きの決定、申請書様式及び決定通知書様式の決定

令和7年3月 障害を理由とする差別の解消の推進に関する規程における留意事項の改定

[令和6年度 活動状況]

(1) 入学前の事前配慮相談

共通試験や本学入学試験における配慮の事前相談については入試課が窓口として事前相談を担当し、当相談室及び保健管理センターに情報共有され、相談依頼がなされるという連携を行っている。当相談室は入試課からの依頼に対して、共通テスト前や本学入試前に、コンサルテーションを行った。

・入試事前相談は13名であった。

・個別の入学前の事前相談(2025年度入学予定者)は4名であった。内3名は、入試前相談はない入学者であった。

(2) 学生の合理的配慮に関する申請

令和6年度(2024年度)の合理的配慮申請者数と内容分類を表1に示す。半期ごとに、申請する方式をとっており、申請学生が自分の症状に応じて申請内容を検討している。授業課題提出に関する配慮、連絡に関する配慮、発表に関する配慮が申請され、配慮決定された。

表1 令和6年度 合理的配慮申請者内訳(実数)

合理的配慮申請者	前期	後期	通年
精神的なもの	7名	8名	3名
身体的なもの	3名	2名	3名
合計	10名(工,教,国) 内,新規2名 相談のみで未申請2名	10名(工,教,国) 内,新規2名 相談のみで未申請1名	6名(医)

注) ()内は学部・研究科を示す。省略語は以下のとおりである。

工:工学部, 教:教育学部, 国:国際地域学部, 医:医学部

(合理的配慮に関する延面接回数, 相談内容は, 3-3令和6年度 保健管理センター利用状況(心理相談)の保健管理センター及び学生総合相談室におけるそれぞれの数値に含む。)

(3) 支援機器の貸し出し体制整備, 支援機器及びアプリに関するホームページでの情報提供

障がいのある学生及び教職員のための相談室ホームページに支援機器の情報を記したスライド資料を公開している。

(4) 障がいのある学生の就労支援

- 保健管理センター精神科医及び学生総合相談室カウンセラーとの定期ミーティング(月1回)
- 他大学や関連団体との障害就労に関する検討会(年1回)
- 障がい学生のインターンシップや企業の募集等の情報を得た際の障がい学生への情報提供

(5) 障がい学生サポーター(SGS)の養成

1) 登録状況

登録状況を表2に示す。

表2 障がい学生サポーターの人数内訳

	工学部	教育学部	国際地域学部	医学部	計
1年生					0名
2年生					0名
3年生	1名		1名		2名
4年生		3名			3名
5年生				1名	1名
M生	1名				1名
D生					0名
計	2名	3名	1名	1名	7名

2) SGSの活動内容

- 聴覚障がい者のためのパソコンノートテイクの練習, ノートテイク研修会の運営
- 遠隔での学生交流支援会の実施
- 支援アプリ(UDトーク, Speech Canvas, Office lens など)の使い方研修
- 障がいに関する基礎知識の習得
- 学生への履修登録相談会の実施
- 障がいのある学生への学習支援(課題チェックの会の実施)
- 支援機器の整理, 貸出リストの作成
- 障害者週間 IN 福井大学のイベントでの掲示物の作成, セミナー会場設営
- SGS説明会の実施
- 運動する会の企画・運営

(6) 学内のバリアフリー環境整備

- 令和4年～令和5年設置の階段の段鼻シール貼付箇所点検及び補修、段鼻シールと階段手すりへの蛍光シールの貼付を追加でおこなった。また、教育棟一号館エレベーター出口付近に乗降時の接触を防ぐための鏡を設置した。

(7) 広報活動(障害者週間イベント開催)

- 第4回障害者週間 IN 福井大学 2024:総合図書館で常設展示
- 「障害者週間」は、毎年12月3日から12月9日までの1週間を中心に展開される、国、地方公共団体、関係団体等の障害に関する様々な意識啓発に係る取組である。本学においても、意識啓発に係る取

り組みの展開の 1 つとして、展示を総合図書館（文京キャンパス）で実施した。

(8) 予防教育

- 全学共通教育科目「こころの成長」（担当：精神科医，障がい学生支援担当（臨床心理士））前期と後期に開講し，受講生は前期 64 名、後期 68 名であった。
 - ・精神科医：各障害や精神疾患の概要及びその治療方法，心理検査の体験，心理教育について講義を行った。
 - ・障がい学生支援担当（臨床心理士）：合理的配慮のあり方，ユニバーサルデザインの考え方，各障害の概要及びその支援方法，記憶方略，構造化，ストレス対処について講義を行った。
- FD 研修を実施した。詳細は、IV 講演会等実施状況のページを参照。

(9) 今後の展望

- 合理的配慮の学生への周知徹底（大学教育入門セミナー，シラバス，学内イベントなど）
- 広報活動の改善（障害者週間等）
- サポーター学生の募集・養成
- ホームページやリーフレットにおける広報や情報提供の充実

付 録

令和6年度障がい学生支援経費

(1) 図書・心理検査 (令和6年度)

No.	障がい	種類	著者 (出版年).『書籍名』 出版社	ISBN 等
1	全般 精神障害	心理 検査	SDS® うつ性自己評価尺度 用紙 (50部 使用手引 1冊) 三京房	
2	精神障害	心理 検査	LSAS-J リーボヴィッツ社交不安尺度 テスト用紙 用紙30部 (回答用紙・記録用紙が2枚1組になっていま す) 使用手引1冊 三京房	
3	精神障害	心理 検査	新版 STAI 状態 - 特性不安検査 検査用紙 (50名 分)	
4	全般 精神障害	心理 検査	SDS® うつ性自己評価尺度 用紙 (50部 使用手引 1冊) 三京房	学生総合相談室
5	全般 精神障害	心理 検査	BDI-II ベック抑うつ質問票 検査用紙 (50名分)	学生総合相談室
6	発達障がい	書籍	功刀 浩 (著) (2019) 心の病を治す 食事・運動・睡眠の 整え方 ココロの健康シリーズ 翔泳社	978- 4798157764
7	性別違和	書籍	ろじ (著) (2023) 『青と碧』フランス書院	978- 4829686836
8	視覚障害	書籍	徳田 克己・水野 智美 (2011) 点字ブロック 日本発 視覚障害者が世界を安全に歩くために 福村出版	978- 4571420375
9	睡眠障害	書籍	山本 隆一郎 (著), 坂田 昌嗣 (著), 中島 俊 (著), 田中 春仁 (著) (2024) 対人援助職に知ってほしい睡 眠の基礎知識—支援が変わる眠りのミカタ 岩崎学術 出版社	978- 4753312450

(2) 物品 (令和6年度)

No.	障がい	種類	品名	
1	全般	支援グッズ	共栄プラスチック カラーバールーペ ミニ	10.5cm ライトラ ベンダー
2	全般	支援グッズ	共栄プラスチック カラーバールーペ ミニ	10.5cm ライトイ エロー
3	全般	支援グッズ	共栄プラスチック カラーバールーペ ミニ	10.5cm ライトピ ンク
4	視覚障害	支援グッズ	キーボードマーキングシール 打ち間違い防止 シール 発明学会	
5	視覚障害	支援グッズ	紙幣が見分けられる! 簡単サ印ガイド	日本点字図書館 オリジナル商品
6	視覚障害	支援グッズ	紙幣が見分けられる! 簡単サ印ガイド	日本点字図書館 オリジナル商品
7	視覚障害	支援グッズ	表面作図器用紙・半透明 100 枚 1 組	
8	視覚障害	支援グッズ	表面作図用シリコンラバー	

No.	障がい	種類	品名	
9	視覚障害	支援グッズ	シリコンラバー用クリップボード 緑	
10	視覚障害 発達障がい	支援グッズ	触読用 ものさし(弱視共用)	
11	視覚障害 発達障がい	支援グッズ	三角定規・分度器・分まわしセット	
12	視覚障害 発達障がい	支援グッズ	レター用スミ字ガイドセット A4	
13	視覚障害 発達障がい	支援グッズ	ハガキ・封筒宛名書定規セット	
14	発達障がい	支援グッズ	デスク用 パーソナルパーティション	学生総合相談室
15	発達障がい	支援グッズ	デスク用 パーソナルパーティション	学生総合相談室
16	発達障がい 精神障害	支援グッズ	サングラス	
17	発達障がい 精神障害	支援グッズ	サングラス	
18	発達障がい 精神障害	支援グッズ	404 Eyewear ブルーライトカットメガネ	
19	精神障害 睡眠障害 発達障がい	物品	two heads 目覚まし時計 光	
20	全般	物品	流しそうめんプラ竹 B セット レンタル	
21	全般	物品	カードゲーム キャプテン・リノ	
22	全般	物品	すべり止めテープ	
23	全般	物品	オルファ カッター 万能 M 厚型	学生総合相談室
24	全般	物品	アスクル カードケース 薄型 A3	
25	全般	物品	トンボ鉛筆【MONO】消しゴム モノ 小	
26	視覚障害	物品	MASANOS 蓄光テープ プリズムグリーン	
27	視覚障害	物品	一体オセロ メガハウス	
28	肢体不自由	物品	ボッチャボール 3 ETE039 エバニュー (EVERNEW) ボール:直径 7.5cm	
29	発達障がい	物品	クリアーホルダー プラス カラークリアホルダー A4 濃色グリーン 緑 1 セット(30 枚)	

白紙ページ

IV 講演会等実施状況

1. 学生支援講演会実施状況

令和6年度福井大学FD・SD研修会（第12回学生支援講演会）アンケート集計結果

日 時：令和6年8月28日（水）14:00～16:00

タイトル： 「人はなぜ依存症になるのか？」

～予防啓発と回復支援の両立を目指して～

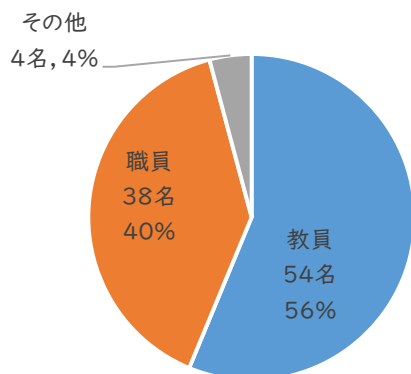
講 師：松本 俊彦 氏（国立精神・神経医療研究センター

精神保健研究所薬物依存研究部 部長／薬物依存症センター センター長）

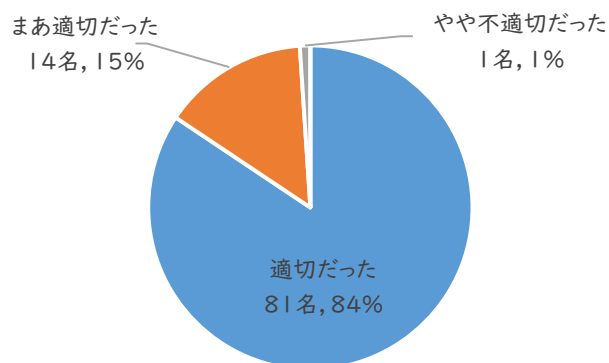
参加者数： 121名（会場：20名，Web：101名）

アンケート回答者数 96名 （回答率 79.3 %）

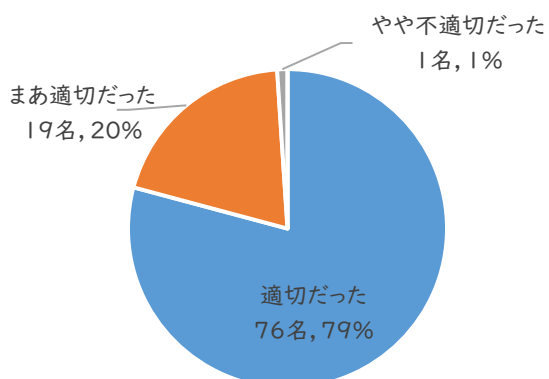
1. あなたの職種は？



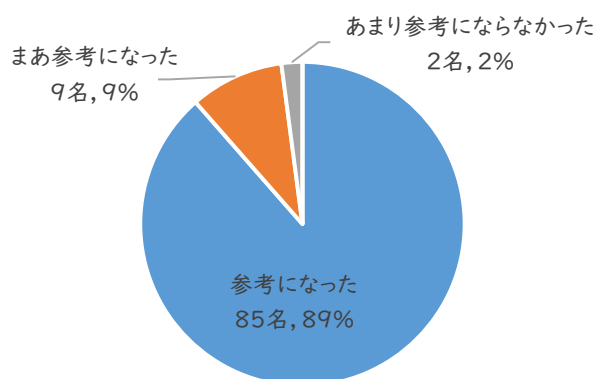
2. 開催時期は適切でしたか？



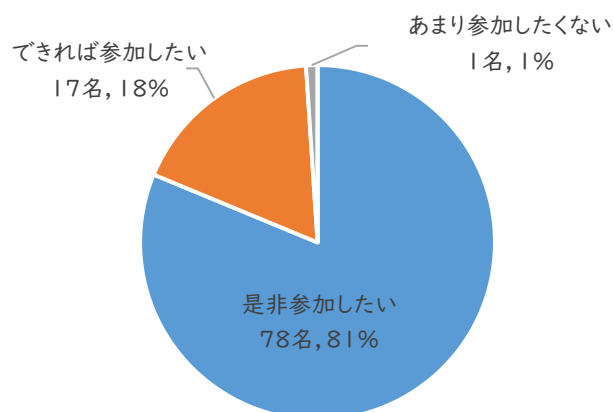
3. 講演の時間は適切でしたか？



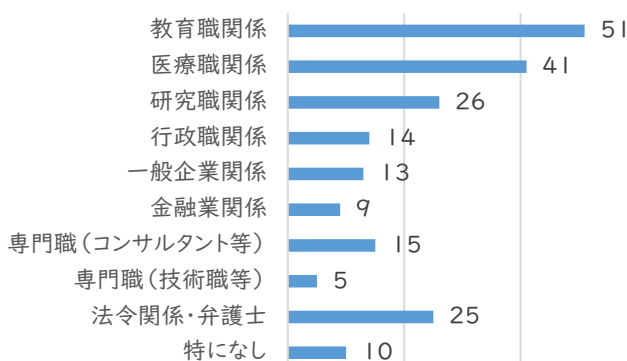
4. 講演内容はいかがでしたか？



6. 今後開催されるとしたら、また参加したいですか？



7. 次回以降、どのような職種の方の講演を望みますか？（複数回答可）



自由記述項目
開催時期が不適切だった理由
台風さえなければ…と思わずにいません
土曜日の午後、働き方改革問題は別にして
5. 印象に残った点をお書きください。
覚醒剤使用で受刑した人の社会復帰が困難であり、名前の公表が社会復帰を非常に妨げるということです。名前を公表しないことと、受刑者の社会復帰支援につながるシステムを構築することが必要だと思いました。
依存症の現状を理解できた。対策の難しさや依存者の背景に目を向ける大切さを学ぶことができた。
市販薬のくどりが衝撃的でした。
ダメ!セツタイ!が逆効果になる点はとても腑に落ちました。
子供達による市販薬のオーバードーズの現状
孤立が依存症を形成する要因になっていることが示唆されていた点
厳罰では問題解決しないとのことが印象的だった。もっと人にやさしくなろうと思います。
・ネズミの樂園の実験 ・市販薬やアルコールの危険性
子供の心の医療に携わる医療スタッフなのですが、市販薬のODをしている子達への対応を具体的に伺うことができ、大変参考になりました。ありがとうございました。
薬物依存からの回復の難しさや時間が掛かる点、それと子供時代の家庭環境による影響等
依存症は依存できない状態をいう、という点
薬物の危険性を過剰に伝えてしまっている場合もある点
依存症は、むしろ周囲の人にうまく依存できないことが問題であること、コネクションの問題、というところが印象に残りました。
依存症を社会情勢や歴史と絡めての講義や、またドラッグストアの普及とODの増加など、研究データから示していただけたのがとても分かりやすかったです。依存症について、さらに客観的に知ることができ勉強になりました。
「学校の相談室が本当に安心して相談できる場所になっているか」とも考えさせられました。
依存症を治すにはダメ絶対ではないこと
依存症と依存は違うということ。人は、アルコール、カフェイン、タバコを介してコミュニティを形成してきたということ。
ドラッグストアの増加で簡単に薬物が手に入るようになったことや市販薬の危険性があることが参考になった。
規制することにより改善しない理由がよくわかった
内側ではなく環境
社会におけるつながりが薬物乱用に関係しているという点が印象に残りました。
昔から聞かされていた「ダメ!ぜったい!」で知らずに偏見・差別の芽が芽生えていたと気づかされました
薬物との関わり方について一方的な見方をしていたことに気が付かされた
マウス実験の結果(孤独と薬物の関係)
薬物を一気にやめるのではなく、安全に続けられる方法を一緒に考える 司法と教育機関における学生の保護
上辺だけの依存症の話ではなく、実際に診療に携わり患者の回復を願っている先生だからこそのお話を伺うことができ大変勉強になりました。
防止啓発や規制強化は薬物依存の危険性を高めてしまうこと。 ハームリダクションが大切であること。
普通にドラッグストアで買える薬が依存症につながるというお話を聞き、誰でも起こることなんだということが怖いと思いました。
ダメ絶対が刷り込まれているために思考停止していた点に気がつくことができました。特に最後に教えていただいたNCASAの情報が今後役立つと思いました。
一回覚醒剤使用をしても依存に至る人は10%程度であること。覚醒剤を使用してもコミュニティに属するネズミは覚醒剤を使用しないと言う動物実験結果印象的でした。子供達に使うのではなく、今薬物依存が増えている背景には、生きづらさやトラウナなどを抱えており、自分からSOSを出せないことが原因であることを伝えSOSの出し方を伝えていけるようになりたいです
現実的な問題として今の大学生に依存症の問題がある場合があるというのが驚きでした。
「人間はクスリを使う動物」という点

一般に流布している薬物に関することは、別世界の出来事で、忌避すべきものとしてだけ教えられていて、実態や実際に対象となる人に対する視点が少ないということがよくわかった。昔民間企業時代に、実際に薬物使用からリハビリをして復帰した人と仕事でかかわったことがあったが、その後うまくいかないことが増え不安事項が増えた際に入院して（後で再開してしまったことを聞いた）家族ともども大変だったという事を目の当たりにしたことがあり、あらためて今回の話を聞いてそれぞれの立場でどう関わるかを考える必要性を感じた。
松本先生、ありがとうございます。楽園世界に入れられた1匹のネズミに興味を持って近寄って来たネズミの存在の話題がとても印象に残りました。この実験から、気に留めてくれる仲間の存在は生物にとっても大切なのだと思いました。依存症における取り返しのつかない実名差別問題はとてもひどい話だと思いました。40年変わらぬ教育内容、それによる日本社会の課題を考えさせられました。
人に依存しにくい・できない人が、薬やアルコールの依存になりやすい。人との関係が重要と感じた。
市販薬の薬物乱用について、自分自身でも知識をつけていたつもりだったけれども全く追いついていないということに気づきました。改めて、何かを摂取しないと生きていくことが辛くなっている方に、どうやって私たちが支援ができるのか。その方の「繋がり」をどうやって見つけ出したりつなげていくのかを考えていきたいと思います。
依存には、本人のいきづらさが隠れている。そこに関わっていく事、専門の支援ができるところを紹介するなどの対応が必要。急に薬剤をやめるのではなく、量を増やさない・種類を増やさない・種類を減らすなどから対応していく事が必要。
現在、家庭環境や友人関係に問題を抱えている学生が身近におり、どのように対応していけばよいか、苦慮しているところでしたので、今回の講演をお聞きして学生対応についてより一層考えさせられました。また、お話にもありましたが、ちょうどネズミの実験の状況と重なるような気もして、今回のご講演の内容は、私にとっては大変勉強になりました。
依存症治療の7割は中断しているなど、治療や支援の方向性の誤りがあること、これに対応する施策が講じられ始めていること。
カウンセラーとして、中断するときはしんどい。以前の講演時にも思いましたが、言ってもらえるように日々精進できればと思う。市販薬でこころの痛みが緩和されるプロセスを、他の方法で代替できる道を全国で見つけていきたいと思いました。
「安心してSOSを出せますか」という問い。「依存」と「依存症」のちがひ。
闇雲な規制強化が、大きな事件を起こすことになること。市販薬のオーバードーズでの自殺が多いこと。依存症からの回復に必要なことは、「孤立させない」ということ。
ダメ、絶対という考え方が必ずしも正しい指導方法ではないということ
市販薬のオーバードーズについて。問題を抱えている学生の相談について。
市販薬の害の方があぶない。違法薬物よりも。依存と依存症。植民地ネズミと楽園ネズミ・・・環境が大いに関係する？
薬物乱用若者の増加の背景、大麻規制の流れ、自己責任という考えへの疑問
とても勉強になりました。
8. 具体的に講演を聴いてみたいという講師候補や研修内容があればお書きください。
自傷行為
今回の松本先生のような最前線でご活躍されている方のお話は聞きたくなりました。
生成AI
国立大学の今後のあり方について、文科省の人とコンサルにどのようなビジョンが健全なのか聞いてみたい・・・
個性的ですが考えさせられる武田邦彦氏、情熱的ですがキャンパスが明るくなる鴨頭嘉人氏、、、
福井県内の企業関係者で、新入社員の現状や変化をよくご存じの方から、話を聞いてみたいです。
以前にもあったが、学生の私生活でのトラブルについて、どこまで大学として関与すべきかという内容の講演。
アンガーマネジメント関係、学生対応の難しさに関すること。

9. その他、何かご意見があればご自由にお書きください。
すばらしい講演でした
非常に勉強になりました。ありがとうございました。
本日は貴重な講義をありがとうございました。
とても良い講演会で参考になりました。
直接お話を伺えず残念でした。また次回、来校しての講演の機会を設定いただきたいです。
医師や看護師などの医療職において、医薬品に対する認識があるがゆえに、敷居が低いというのは、なんとなくそうだなと納得した。
教職協働という視点では、教務課など、学生と最も身近にやり取りをする職員の方々がこうした研修をどのように聞いて学ばれているのか、意見交換をしてみたいと思いました。
大変勉強になりました。このような機会を作ってください、有難うございました。
短時間でよいので、講演の後に、福井大学では、各回の講演に関する案件に出会った場合、どのように各教職員は対応したらよいのか、相談したらよいのか。示していただけるとありがたいです。わかってはいても、保健管理センターや学生相談室に対する敷居はありますので…。
ぜひ次回は対面で会場でお話がお伺いしたいです。
Web開催は参加しやすいので続けて欲しい
今回の講演を動画配信できませんか？
薬物依存についてよくわかり大変ありがたかったです。また、昨今はオーバードーズの割合が非常に高いことを知って驚きました。内容とは関係しませんが、長時間のご発表であるにもかかわらず、言葉選びに迷いがなく、よどみなくお話されていて、明確で非常に優れたご発表スタイルだと感激いたしました。
非常にためになる御講演でした。学生支援講演会という性格上平日日中になるものとおもいますが、当日中だけでもいいので夜にアーカイブで公演内容が視聴できると嬉しいです。
研究費が電気代にあてがわれているくらい予算がない大学に勤務しているのが不安です。
ありがとうございました。
スタッフの皆様、今回もとても興味深い、なかなか聴講できない内容をありがとうございました。とても勉強になりました。
今回の講演を聞くことができ、相談できる場所であり続けたいと思いました。

2. FD・SD研修会実施状況

令和6年度教員FD・SD研修会開催一覧

対 象	開催日	テーマ	講 師
教育学部	R6.9.6	授業のユニバーサルデザイン	林 亜希恵
医学部	R6.12.17	令和の時代の学生支援を考える	前川 伸晃
工学部	R6.12.6	ハラスメントを防ぐためのヒント	岡崎 玲子
国際地域学部	R6.10.4	授業のユニバーサルデザイン	林 亜希恵
敦賀 キャンパス	R6.4.26	敦賀キャンパス 学生支援の意見交換会	米澤 駿
	R6.8.29	敦賀キャンパス Nコース専用 Google サイトについて、学生支援の意見交換会	米澤 駿
	R7.2.28	敦賀キャンパス 助言教員面談について、学生支援の意見交換会	川端 瑞希 米澤 駿
事務局職員	R6.6.18	「学生相談室のご紹介」 ～何ができる?どんなことをしている?～ 「架空事例を用いた対応例」	武内 仁恵 川端 瑞希

白紙ページ

V 研究・業績報告, 資料集

1. 研究・業績報告

【浦崎教授】

T細胞性腫瘍細胞株に対する darinaparsin の作用機序の検討(英語)

根来 英樹, 浦崎 芳正, 上田 孝典, 山内 高弘

第86回日本血液学会学術集会 Page P1-11-6(2024.10)

Eltrombopag 不応のため romiplostim に治療変更し有効であった後, eltrombopag へのスイッチが可能であった症例

大槻 希美, 伊藤 和弘, 浦崎 芳正, 見附 保彦, 津谷 寛

臨床血液(0485-1439)65 巻 11 号 Page1431(2024.11)

Eltrombopag 不応のため romiplostim に治療変更し有効であった後, eltrombopag へのスイッチが可能であった症例

大槻 希美、伊藤 和弘、浦崎 芳正、見附 保彦、津谷 寛

第42回日本血液学会北陸地方会 プログラム・抄録集 p.4 2024. 7.27

【尾山准教授】

2024 著書

尾山徳孝. 硬化性萎縮性苔癬. 西田絵美、森田明理. 治りにくい皮膚疾患・どうする? 株式会社メディカルレビュー社. 2024:112-113

2024 原著

Hasegawa T, Utsunomiya A, Chino T, Kasamatsu H, Shimizu T, Matsushita T, Obara T, Ishii N, Ogasawara H, Ikeda W, Imai T, Oyama N, Hasegawa M. Anti-CX3CL1 (fractalkine) monoclonal antibody attenuates lung and skin fibrosis in sclerodermatous graft-versus-host disease mouse model. *Arthritis Res Ther*. 2024. 26(1):94

Uesugi-Uchida S, Fujimoto M, Asano Y, Endo H, Goto D, Jinnin M, Kawaguchi Y, Tanaka S, Tokunaga T, Makino K, Matsushita T, Motegi SI, Yoshizaki A, Sato S, Hasegawa M. Predictors of clinical features in early-onset severe systemic sclerosis: An analysis from a multicenter prospective observational Japanese cohort. *J Dermatol*. 2024. 51(10):1290-1297

2024 症例報告

Higashida S, Nishimura K, Muneishi Y, Sonoda T, Anzai M, Kawasaki T, Koga H, Ishii N, Oyama N, Hasegawa M. A Case of Refractory Pemphigus Herpetiformis with Positive Anti-Desmoglein 1 Antibody: Case Report and Literature Review to Revisit the Disease Characteristics of 167 Cases. *Indian J Dermatol*. 2024. 69(3):283

小高愛莉奈、長谷川 巧、馬場夏希、飯野志郎、尾山徳孝、峰岸芳樹、中林信之、長谷川 稔. エリブリン単独療法が転移巣に奏効した下肢 Stewart-Treves 症候群の 1 例. *皮膚科の臨床*. 2024. 66(4):501-504

Sekine S, Oyama N, Io K, Fuseda T, Hasegawa M. The use of oral colchicine as a therapeutic and prophylactic approach in a case of PFAPA syndrome with recurrent genital ulcers: an under-recognized manifestation?. *Eur J Dermatol*. 2024. 34(2):

213-214

Kawate K, Kasamatsu H, Nishimura K, Muneishi Y, Takashima W, Koizumi H, Iino S, Hayashi K, Oyama N, Hasegawa M. A case of refractory peripheral neuropathy associated with eosinophilic granulomatosis with polyangiitis with successful tapering of systemic corticosteroid and reduced dosing frequency of high-dose intravenous immunoglobulin after combined use of mepolizumab. J Cutan Immunol Allergy. 2024. 7:12776

2024 その他

尾山徳孝. 『PIONEERS GPP コンテンツ作成委員会』への出席 (WEB 参加). 日本乾癬学会員を対象とした教育プログラム Website コンテンツの全体構成の助言等

2024 講演

尾山徳孝. 掌蹠膿疱症の免疫異常と治療の update. 第 13 回 Skin Disease Research Conference. WEB 開催. 2024 年 3 月 5 日

尾山徳孝. PsA の病態から見える薬剤選択. Psoriasis Seminar in Fukui. WEB 開催. 2024 年 3 月 7 日

尾山徳孝. 乾癬の薬剤選択と長期治療継続を見据えたバイオ免疫原性の最新知見. Long Life with Psoriasis Meeting in Nagoya. TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋駅前(ハイブリッド). 2024 年 3 月 22 日

Oyama N. Milestones in JAK Family Inhibitors: Future Perspectives of a Tyk2 inhibitor Deucravacitinib. 14th Meeting of the German-Japanese Society of Dermatology, Post-Congress. ASAKUSA VIEW HOTEL. 2024 年 6 月 30 日

尾山徳孝. 自己免疫性水疱症:最新知見の斜め読み 2024. 第 75 回日本皮膚科学会中部支部学術大会. 名古屋マリオットアソシアホテル. 2024 年 10 月 12 日

尾山徳孝. 硬化性萎縮性苔癬. 第 75 回日本皮膚科学会中部支部学術大会. 名古屋マリオット

アソシアホテル。2024 年 10 月 12 日

尾山徳孝。大学病院における白癬診療の意義と薬物治療 吉崎麻子(東京大学医学部附属病院皮膚科講師)。第 16 回 Skin Disease Research Conference. web 講演会。2024 年 11 月 28 日

2024 学会発表

小高愛莉奈、飯野志郎、長谷川 巧、尾山徳孝、長谷川 稔、米本菜採、福島万奈、今村好章。背部の皮下結節。第 40 回日本皮膚病理組織学会 2024。あべのハルカス。2024 年 1 月 26 日-28 日。国内学会(全国レベル)。一般講演(口演)

西村健太郎、松田堯子、宗石依子、尾山徳孝、長谷川 稔、榎本崇一、石黒和守。特発性ハーレクイン症候群を疑った 1 例。日本皮膚科学会北陸地方会第 481 回例会。宝ホール。2024 年 2 月 18 日。国内学会(地方レベル)。一般講演(口演)

松田堯子、飯野志郎、小高愛莉奈、関根史織、馬場夏希、尾山徳孝、長谷川 稔、米本菜採、福島万奈、今村好章、菅田美穂。右大腿部に発症した atypical spindle cell lipomatous tumor の 1 例。日本皮膚科学会北陸地方会第 481 回例会。宝ホール。2024 年 2 月 18 日。国内学会(地方レベル)。一般講演(口演)

小林知子、宮永美紀、尾山徳孝、長谷川 稔、河原謙一。幼児期の全爪甲病変で発症した小児尋常性乾癬の一例。第 139 回福井県皮膚科医会例会。福井県立病院。2024 年 3 月 14 日。その他の研究集会。一般講演(口演)

尾山徳孝、東田晋太郎、小高愛里奈、長谷川 稔、岩崎博道、坂井秀彰。メトトレキサート(MTX)の休薬で消退した MTX 関連リンパ増殖症の 1 例。第 40 回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会。ライトキューブ宇都宮。2024 年 4 月 20-21 日。国内学会(全国レベル)。一般講演(ポスター)

小高愛莉奈、飯野志郎、松田堯子、尾山徳孝、長谷川稔、山口万奈、今村好章、河原謙一。リンパ節生検で薬物治療の奏効を確認した腹部悪性黒色腫の 1 例。第 40 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会。シーガイアコンベンションセンター。2024 年 5 月 10-11 日。国内学会(全国レベル)。一般講演(口演)

河手賢太郎、清水知美、知野剛直、尾山徳孝、長谷川 稔. 遺伝的背景による dermokine の作用の違いに関する検討. 第 123 回日本皮膚科学会総会学生・研修医発表セッション. 国立京都国際会館. 2024 年 6 月 8 日. 国内学会(全国レベル). 一般講演(口演・ポスター)

西村健太郎、長谷川 巧、知野剛直、尾山徳孝、長谷川 稔、廣田智哉. TNF 阻害薬による薬剤性亜急性皮膚エリテマトーデスの 1 例. 第 123 回日本皮膚科学会総会. 国立京都国際会館. 2024 年 6 月 6-9 日. 国内学会(全国レベル). 一般講演(口演・ポスター)

山内悠大、尾山徳孝、長谷川 稔. アバタセプト投与中に生じた乾癬様皮疹の 1 例: 逆説的反応との異同について. 第 123 回日本皮膚科学会総会. 国立京都国際会館. 2024 年 6 月 6-9 日. 国内学会(全国レベル). 一般講演(ポスター)

長谷川 巧、尾山徳孝、笠松宏至、知野剛直、飯野志郎、長谷川 稔、山内英暉、山内高弘. 急性骨髓性白血病患者に生じた皮膚ムコール症の 1 例. 第 123 回日本皮膚科学会総会. 国立京都国際会館. 2024 年 6 月 6-9 日. 国内学会(全国レベル). 一般講演(ポスター)

尾山徳孝、北野祐平、笠松宏至、東田晋太郎、山内悠大、西村健太郎、長谷川 巧、長谷川 稔. エペリゾン内服後に急性汎発性発疹性膿疱症が出現したグセルクマブ投与中の乾癬患者の 1 例. 第 438 回日本皮膚科学会北海道地方会. アートホテル旭川. 2024 年 6 月 15-16 日. 国内学会(地方レベル). 一般講演(口演)

北野祐平、小高愛莉奈、西村健太郎、尾山徳孝、長谷川 稔、八田聡美、今村好章、石黒和守. 足白癬治療中に生じた皮膚限局性結節性アミロイドーシスの 1 例. 日本皮膚科学会北陸地方会第 482 回例会. 宝ホール. 2024 年 6 月 23 日. 国内学会(地方レベル). 一般講演(口演)

辻 慶明、吉田康幸、長谷川義典. 耳介偽嚢腫に OK-432 を使用した 1 例. 日本皮膚科学会北陸地方会第 482 回例会. 宝ホール. 2024 年 6 月 23 日. 国内学会(地方レベル). 一般講演(口演)

内田沙織、知野剛直、松田堯子、尾山徳孝、長谷川 稔. 網状皮斑様の皮疹を呈した成人発症肥満細胞症の 1 例. 日本皮膚科学会北陸地方会第 482 回例会. 宝ホール. 2024 年 6 月 23 日. 国内学会(地方レベル). 一般講演(口演)

Kasamatsu H, Oyama N, Oku Y, Inoue G, Kimura M, Kanno M, Kawakami T, Ohta H, Yoneshima M, Hasegawa M. A rare case of clinically aggressive pancreatic panniculitis caused by an occult neuroendocrine tumor in the corresponding organ.

14th Meeting of the German-Japanese Society of Dermatology. Gotemba Kogen Hotel. 2024 年 6 月 26-28 日. 国際学会. 一般講演(口演)

松田堯子、長谷川巧、北野祐平、西村健太郎、宗石依子、笠松宏至、尾山徳孝、長谷川 稔、河原謙一. 特発性後天性全身性無汗症に合併したコリン性蕁麻疹の小児例. 日本小児皮膚科学会学術大会. ステーションコンファレンス東京. 2024 年 7 月 6-7 日. 国内学会(全国レベル). 一般講演(口演)

小高愛莉奈、関根史織、東田晋太郎、西村健太郎、尾山徳孝、長谷川 稔、藤井俊樹. 一連の生物学的製剤に抵抗性の関節リウマチ合併乾癬性関節炎に TYK2 阻害薬と免疫抑制薬が奏効した 1 例. 第 39 回日本乾癬学会学術大会. グランフロント大阪 .2024 年 8 月 24-25 日. 国内学会(全国レベル). 一般講演(口演)

宗石依子、西村健太郎、笠松宏至、長谷川 稔、濱口儒人、上川康貴. 抗 NOR90 抗体陽性の全身性強皮症の 1 例. 日本皮膚科学会北陸地方会第 483 回例会福井県分科会. 福井県自治会館. 2024 年 9 月 1 日. 国内学会(地方レベル). 一般講演(口演)

西村健太郎、北野祐平、宗石依子、内田沙織、笠松宏至、尾山徳孝、長谷川 稔、羽場利博. 多発指尖潰瘍を呈した抗 Jo-1 抗体陽性抗 ARS 抗体症候群の 1 例. 第 88 回日本皮膚科学会東部支部学術大会. 仙台国際センター. 2024 年 9 月 14-15 日. 国内学会(地方レベル). 一般講演(口演・ポスター)

西村健太郎、長谷川 巧、知野剛直、尾山徳孝、長谷川 稔、廣田智哉. TNF 阻害薬投与中に発症した薬剤性亜急性皮膚エリテマトーデスの 1 例. 第 52 回日本臨床免疫学会総会. 京王プラザホテル東京. 2024 年 10 月 10-12 日. 国内学会(全国レベル). 一般講演(ポスター)

山内悠大、内田沙織、尾山徳孝、長谷川 稔、石田久哉. COVID-19 ワクチン投与後に苔癬様型皮膚サルコイドーシスを発症した 1 例. 第 75 回日本皮膚科学会中部支部学術大会. 名古屋マリOTTアソシアホテル. 2024 年 10 月 12-13 日. 国内学会(地方レベル). 一般講演(口演)

小高愛莉奈、飯野志郎、岸本千波、松田堯子、北野祐平、尾山徳孝、長谷川 稔、村元暁文、樋口翔平、今村好安章、勝男公祐. 高齢者の顔面に生じ、肉腫様の分化を伴った基底細胞癌の 1 例. 第 75 回日本皮膚科学会中部支部学術大会. 名古屋マリOTTアソシアホテル. 2024 年 10 月 12-13 日. 国内学会(地方レベル). 一般講演(口演)

小林知子、宮永美紀、知野剛直、関根史織、松田堯子、尾山徳孝、長谷川 稔、八代 浩. エポキシ

樹脂による airborne contact dermatitis の 2 例. 第 88 回日本皮膚科学会東京支部学術大会. 京王プラザホテル. 2024 年 11 月 16-17 日. 国内学会(地方レベル). 一般講演(口演)

Uesugi-Uchida S, Fujimoto M, Asano Y, Jinnin M, Matsushita T, Motegi S, Sato S, Hasegawa M. Prediction of disease progression in Early Severe Systemic Sclerosis: a multicenter, prospective cohort analysis. The 49th Annual Meeting of the Japanese Society for Investigative Dermatology. WINK AICHI. December 6-8, 2024. 国際学会. 一般講演(口演・ポスター)

Chino T, Imai M, Kasamatsu H, Hasegawa T, Nishimura K, Uchida S, Niwa S, Oyama N, Hasegawa M. Epalrestat, an aldose reductase inhibitor, attenuates skin fibrosis and vascular damage in bleomycin-induced scleroderma mouse model. The 49th Annual Meeting of the Japanese Society for Investigative Dermatology. WINK AICHI. December 6-8, 2024. 国際学会. 一般講演(ポスター)

岸本千波、北野祐平、松田堯子、尾山徳孝、長谷川 稔. 帯状疱疹後に生じた偽性腹壁ヘルニアの 1 例. 日本皮膚科学会北陸地方会第 484 回例会. ホテル金沢. 2024 年 12 月 15 日. 国内学会(地方レベル). 一般講演(口演)

北野祐平、笠松宏至、尾山徳孝、長谷川 稔、樋口翔平、今村好章、多賀峰克、横山 修. 淡明細胞型腎細胞癌の顔面皮膚転移の 1 例. 日本皮膚科学会北陸地方会第 484 回例会. ホテル金沢. 2024 年 12 月 15 日. 国内学会(地方レベル). 一般講演(口演)

小林知子、宮永美紀、知野剛直、関根史織、松田堯子、尾山徳孝、長谷川 稔、八代 浩. エポキシ樹脂による airborne contact dermatitis の 2 例. 第 54 回日本皮膚免疫アレルギー学会学術大会. ビッグパレットふくしま. 2024 年 12 月 20-22 日. 国内学会(全国レベル). 一般講演(口演)

【岡崎講師】

研究助成金

1. 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(B)
10代の摂食障害を科学する!=脳とこころとからだの多角的アプローチ=
(研究分担者 岡崎玲子)

講演

1. 保健主事・養護教諭合同研修会（兼 学校保健・安全部会夏季研修会）「多様な性の理解と学校での対応について」 講師 2024年9月26日
2. 福井市男女共同参画講演会 多様な性的指向・性自認に関する講座「SOGIって何？～性のあり方を知ろう～」 講師 2024年12月8日
3. 大野市開成中学校 性教育講演会「多様な性の理解と思春期の心」
講師 2024年12月13日

産業・社会への貢献

1. 福井市精神衛生カウンセリング員
2. 福井市発達障がい児者専門支援者検討会委員
3. 福井県坂井健康福祉センター育児不安解消サポート事業 スーパーバイザー
4. 福井県坂井健康福祉センター母子保健関係期間連絡会出席
5. 福井県精神保健福祉連絡会兼坂井地区精神障害にも対応した地域包括ケアシステム協議会出席

【栗田講師】

(学会発表・講演等)

1. 栗田智未:自殺対策ゲートキーパー養成研修の効果に関する検討—研修会の参加経験による比較—, 日本カウンセリング学会第56回大会(オンライン), 2024.7.28.
2. 令和6年度福井県公認心理師・臨床心理士協会 災害支援部会・学校臨床心理士部会共催研修会「初めての緊急派遣SC体験」講師 福井県公認心理師・臨床心理士協会 2024.7.21.
3. 放送大学福井学習センター公開講演会 心理専門職から見た災害支援—能登半島地震の経験から— 講師 放送大学 2024.12.15.
4. 令和6年度ゲートキーパー養成研修会(福井市職員向け) 令和6年度福井市自殺対策に係る人材育成事業 講師 福井市保健所 2025.2.3.

(論文・報告書等)

1. 栗田智未:自殺対策ゲートキーパー養成研修の効果に関する検討—研修会の参加経験による比較—, 日本カウンセリング学会第56回大会発表論文集, 55, 2024.

(学内外競争的資金)

1. 令和6(2024)年度科学研究費助成事業(基盤研究(C))「医学教育における要支援学生の早期発見と学生支援モデルの開発」

【林特命講師】

競争的資金獲得

1. 林 亜希恵 日本学術振興会 科学研究費補助金(若手研究) 研究課題名「親の援助要請意図・行動が子の援助要請に及ぼす影響の解明と親のアプローチ検証」課題番号:20K14217 補助事業期間:2020年4月-2024年3月(延長2025年3月)

学会発表(ポスター)

1. 林 亜希恵 (2024). 明確なストレス源の定まらない身体症状における薬物療法の導入と心理療法の目標設定 日本学生相談学会第42回大会(東北大学) 会期:2024年5月25日~27日、発表5月26日
2. 林 亜希恵 (2024). 発達障がい学生の各場面におけるパニック対応ー看護師,就職活動の関係者,指導教員ー 日本心理臨床学会第43回大会(パシフィコ横浜) 会期:2024年8月23日~25日,8月25日発表
3. 林 亜希恵・中谷 素之 (2025). 小中学生の領域別援助要請スタイルと親の援助要請スタイルの関連 日本発達心理学会第35回大会(大阪国際交流センター) 会期:2025年3月6日~8日,3月8日発表

その他

1. 林亜希恵 (2024). 特集 ユニバーサルデザイン 誰もが苦もなく情報を受け取ることができる表現がしたい! 福井大学ふくだいプレス 第52号 福井大学広報センター 2024年12月発行

2. 資料集

ア. 福井大学保健管理センター規程

平成 16 年 4 月 1 日

福大規程第 48 号

(趣旨)

第1条 この規程は、福井大学学則(平成 16 年福大学則第1号)第9条2項の規定に基づき、福井大学保健管理センター(以下「センター」という。)の組織及び運営に関し必要な事項を定める。

(目的)

第2条 センターは、福井大学(以下「本学」という。)の保健管理に関する専門的業務を行い、学生及び教職員の心身の健康の保持増進を図ることを目的とする。

(業務)

第3条 センターは、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) 定期及び臨時の健康診断
- (2) 健康診断の事後措置等健康の保持増進についての必要な指導
- (3) 精神的、身体的健康相談
- (4) 障害者基本法(昭和 45 年法律第 84 号)第 2 条第 1 号に規定する障害者に加えて、慢性疾患、がん疾患を含めた障がいに関する指導援助
- (5) 環境衛生及び伝染病の予防についての指導援助
- (6) 保健管理計画の立案についての指導援助
- (7) 保健管理の充実向上のための調査研究
- (8) その他健康の保持増進について必要な専門的業務

(職員)

第4条 センターに次の各号に掲げる職員を置く。

- (1) 保健管理センター所長(以下「所長」という。)
- (2) 副所長 2名以内
- (3) 専任教員
- (4) 看護職員
- (5) その他必要な職員

2 所長、副所長及び専任教員の選考に関する必要な事項は、別に定める。

(職務)

第5条 所長は、センターの業務を掌理する。

2 副所長は、所長の職務を補佐し、所長に事故があるときは、その職務を代行する。

3 専任教員は、センターの業務を処理する。

4 技術職員及びその他の職員は、センターの業務に従事する。

(松岡地区保健センター)

第6条 センターに、松岡地区保健センターを置き、第3条に規定する業務を分掌する。

(障がいのある学生及び教職員のための相談室)

第6条の2 第3条第4号に係る学生及び教職員の支援、各種相談等に対応するため、センターに障がいのある学生及び教職員のための相談室(以下「相談室」という。)を置く。

2 相談室に関し必要な事項は、別に定める。

(運営委員会)

第7条 センターの円滑な運営を図るため、福井大学保健管理センター運営委員会(以下「運営委員会」と

いう。)を置く。

2 運営委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(事務)

第8条 センターに関する事務は、学務部学生サービス課及び学務部松岡キャンパス学務課で処理する。

(雑則)

第9条 この規程に定めるもののほか、センターに関し必要な事項は別に定める。

附 則

この規程は、平成 16 年4月1日から施行する。

附 則(平成 21 年 5 月 20 日福大規程第 54 号)

1 この規程は、平成 21 年5月 20 日から施行する。

2 この規程の施行後、最初に任命される副所長の任期は、福井大学教育研究施設等の長の選考に関する規程の規定にかかわらず、平成 23 年3月 31 日までとする。

附 則(平成 22 年 4 月 23 日福大規程第 50 号)

この規程は、平成 22 年 4 月 23 日から施行し、改正後の規定は、平成 22 年 4 月 1 日から適用する。

附 則(平成 28 年2月5日福大規程第5号)

この規程は、平成 28 年4月1日から施行する。

附 則(令和7年3月 27 日福大規程第 27 号)

この規程は、令和7年4月1日から施行する。

イ.保健管理センタースタッフ

令和 6 年度

所 長 浦 崎 芳 正 (内科医)

(文京・敦賀地区)

講 師	岡 崎 玲 子	(精神科医)
特 命 講 師	林 亜希恵	(臨床心理士)
看 護 師	桑 原 宜 美	
看 護 師	下 川 弘 美	
看 護 師	前 崎 昌 子	
保 健 師	瀬 谷 優 子	
学 校 医	宮 崎 有美子	(婦人科相談)
学 校 医	品 川 明 子	(婦人科相談)
学 校 医	白 藤 文	(婦人科相談)
学 校 医	山 田 しず佳	(婦人科相談)

(松岡地区)

副 所 長	尾 山 徳 孝	(皮膚科医)
講 師	栗 田 智 未	(臨床心理士)
看 護 師	中 嶋 美 佳	
保 健 師	尾 田 幸 子	
学 校 医	根 来 英 樹	(内科相談)
学 校 医	遠 藤 芳 徳	(内科相談)
学 校 医	上 野 幹 二	(精神科相談)
学 校 医	田 中 太 晶	(整形外科相談)
学 校 医	玉 村 千 代	(婦人科相談)
学 校 医	吉 村 仁 志	(歯科口腔外科相談)